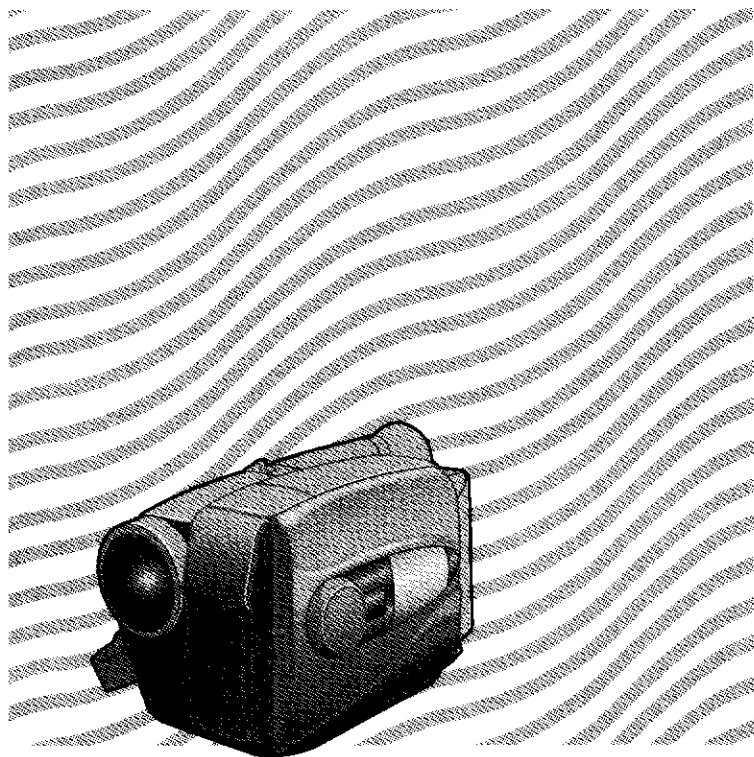


VHSビデオムービー

GR-AX100



準備

基本

応用

その他

お買い上げいただき、ありがとうございます。

- ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は、製造番号が記載されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかを、確かめください。

安全上のご注意

ご使用の前にお読みください。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他のひとびとへの危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示のある内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示のある内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



絵表示は、注意（警告を含む）が必要であることをお知らせしています。
左図は「指をはさまれないように注意」を示しています。



絵表示は、禁止行為であることをお知らせしています。
左図は「分解禁止」を示しています。



絵表示は、お守りいただく行為であることをお知らせしています。
左図は「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示しています。



※ビデオ本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。

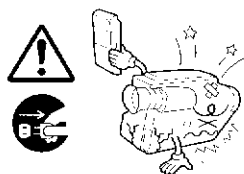
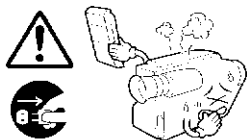
異常が発生したとき

煙が出たり、へんなにおいがするときなどは、バッテリーをはずす、または電源プラグを抜く

- 販売店に修理を依頼してください。
- そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- お客様ご自身による修理は危険です。絶対におやめください。

落としたり、壊れたときなどは、バッテリーをはずす、または電源プラグを抜く

- 販売店に修理を依頼してください。
- そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- お客様ご自身による修理は危険です。絶対におやめください。

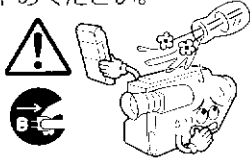


警告

異常が発生したとき

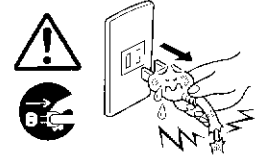
内部に水や異物が入ったときは、バッテリーをはずす、または電源プラグを抜く

- 販売店に修理を依頼してください。
- そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- お客様ご自身による修理は危険です。絶対におやめください。



電源コードが痛んだときは、電源プラグを抜く

- 販売店に修理を依頼してください。
- 芯線が露出していたり、断線したままで使用すると、火災や感電の原因となります。



おやめください

不安定な場所に置かない

- ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。
- 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

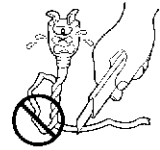
指定の電源電圧以外で使用しない

- 火災や感電の原因となります。



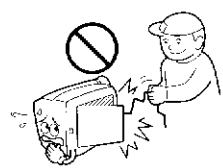
電源コードを傷つけない

- 火災や感電の原因となります。
- 次のようなことをすると、傷つく原因となります。ご注意ください。
 - ・加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものをのせる、熱器具に近づける



内部に物を入れない

- カセット出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどを入れないでください。
- 火災や感電の原因となります。
- 特にお子様にご注意ください。



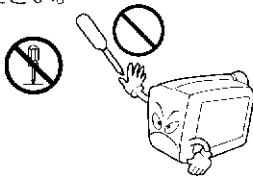
安全上のご注意（つづき）



おやめください

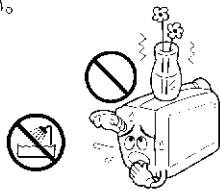
分解や改造はしない

- 火災や感電の原因となります。
- お客様ご自身による点検・整備・修理は危険です。絶対おやめください。
- 内部の点検・整備・修理は販売店に依頼してください。



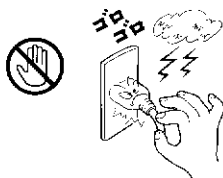
ぬらさない

- 火災や感電の原因となります。
- 風呂場では使用しないでください。
- 雨天、降雪中、海岸、水辺で使用するときは、ご注意ください。
- 水などの入った容器（花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など）は、こぼれたりしますので、機器の上に置かないでください。



雷が鳴りだしたら、電源プラグにはふれない

- 感電の原因となります。

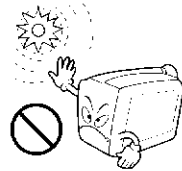


自動車などの運転中に使用しない

- 運転をしながら、撮影、再生をすることは絶対におやめください。
- 交通事故の原因になります。

ファインダーやレンズを太陽や強い光源に向けない

- 強い光源により、目の損傷につながります。
- ファインダーやレンズを太陽に向けたまま放置しておくと、集光により内部部品が破損して発熱し、火災や故障の原因となります。



電源プラグが不完全な接続状態で使用しない

- 接触不良で発熱し、火災や感電の原因となります。
- 最後までしっかりと接続してください。

電源プラグにほこりや金属物を付着させない

- ほこりや金属物を伝わって電気が流れ、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電の原因となります。
- ほこりや金属物が付着しているときは電源プラグを抜き、取り除いてください。



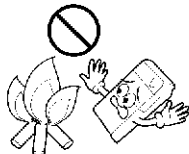
おやめください

専用の充電器（ACパワーアダプター）やバッテリー以外を使わない

- 形状が同じでも性能が異なるため、液漏れ、発熱の原因となります。

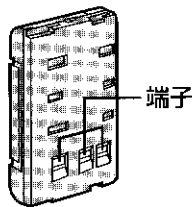
バッテリーは絶対に分解、加工（はんだ付けなど）、加熱、火中投入などをしない

- 液漏れ、発熱の原因となります



バッテリーの端子部（⊕ と ⊖）に金属物（ネックレスやヘアピンなど）を接触させない

- ショートして発熱するおそれがあります。
- ビニール袋に入れ、金属物と端子が接触しないようにしてください。



お守りください

安定した状態で使用する

- 時に高所の場合、転落すると死亡や大けがにつながります。
- 撮影をするときは、安定した場所と十分な体勢を確保してください。
- 歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に十分にご注意ください。

ボタン電池は幼児の手の届かないところに置く

- 万一、誤って飲み込んだときは、ただちに医師と相談してください。

安全上のご注意（つづき）



おやめください

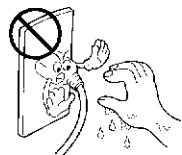
電源コードは、コードの部分を持って抜かない

- コードの部分を持って抜くと、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
- プラグの部分を持って抜いてください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因となることがあります。

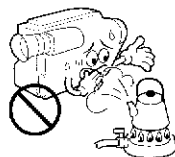


上に重い物を置かない

- バランスがくずれて倒れたり落下して、けがの原因となることがあります。

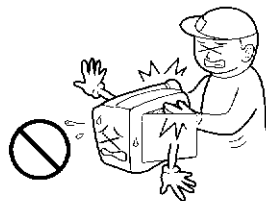
次のような所には置かない

- ・湿気やほこりの多い所
- ・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たる所
- ・熱器具の近くなど
- ・真夏の車内など高温になる所
- 火災や感電の原因となることがあります。



カセットの出し入れ口に手を入れない

- 手をはさまれて、けがをする原因となることがあります。
- 特にお子様にご注意ください。



専用のアクセサリ以外を使わない

- 性能や形状が異なると、火災や故障、感電の原因となることがあります。
- 本機に指定されたものか確かめ、別売品に付属の説明書もよくお読みください。

⚠ 注意

お守りください

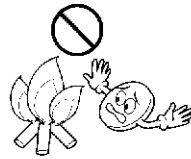
照明用ライトなどを使うときは
ライト部に顔、素手、髪の毛など
を近づけない



■高温のため、やけどや髪の毛が燃えるおそれがあります。

ボタン電池は絶対に分解、加工（はんだ付けなど）、充電、加熱、火中投入などをしていない

■液漏れ、破裂などのおそれがあります。



別売の三脚を不安定な状態で
使用しない



■足などの上に倒れると、けがをするおそれがあります。また、本機が故障する原因となります。

■足などを引っかけないようにご注意ください。強風にもご注意ください。

ボタン電池の端子部（⊕と⊖）に金属物（ネックレスやヘアピンなど）を接触させない

■液漏れ、発熱のおそれがあります。

■ビニール袋に入れ、金属物と端子が接触しないようにしてください。

指定以外のボタン電池は使わない、
また液漏れを起こしたボタン電池を
使わない



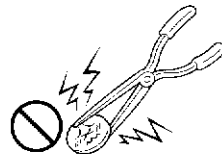
■種類が異なると、液漏れ、発熱のおそれがあります。

■液漏れを起こしたボタン電池はショートによる発熱で、さわるとやけどをするおそれがあります。

■電池を入れる前に品番をよく確かめてください。

■電池の液が漏れたときは、電池取り付け部の液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。

■電池の液が身体や衣服についたときには、水でよく洗い流してください。万一、目などに液が入った場合はきれいな水で洗った後、ただちに医師に相談してください。



安全上のご注意 (つづき)



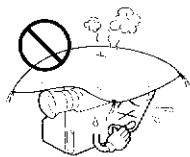
おやめください

通電中の充電器 (ACパワーアダプターなど) や充電中のバッテリーに長時間ふれない

■温度が上がり、長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

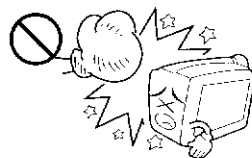
本機やアクセサリを布団などでおおった状態で使用しない

■熱がこもって変形したり、火災の原因となることがあります。



本機に衝撃を与えない

■けがをするおそれがあります。また、本機が故障する原因となります。



お守りください

飛行機内で使うときは、航空会社の指示に従う

■本機が出す電磁波などにより、飛行機の計器に影響を与えるおそれがあります。

バッテリーやショルダーベルト、グリップベルトは正しく取り付ける

■正しく取り付けられていないと、落下によりけがの原因となることがあります。

ボタン電池を入れるときは、極性表示 (プラス ⊕ とマイナス ⊖ の向き) に注意する

■機器の表示通りに正しく入れてください。間違えると、電池の破壊、液漏れにより、火災やけが、周囲を汚す原因となることがあります。

⚠ 注意

お守りください

コード類は正しく配置する ⚠

- ACパワーアダプターの電源コードや映像／音声コードなどは、足に引っかけると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。
- 十分注意して接続、配置してください。

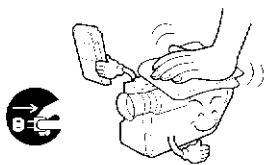
移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

- 接続したまま移動すると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
- カセットテープも取り出しておいてください。



お手入れするときはバッテリーをはずす、または電源プラグを抜く

- 電源が「切」でも機器に電源が流れているので感電の原因となることがあります。



長期間使用しないときはバッテリーをはずす、または電源プラグを抜く ⚠

- 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全のためにお守りください。

5年に一度は内部の点検を販売店に依頼する ⚠

- 内部にほこりがたまったら、長い間掃除をしないで使用し続けると、火災や感電の原因となることがあります。
- 湿気の多くなる梅雨期の前に点検をすると、より効果的です。
- 費用については、販売店にご相談ください。

使用上のご注意

ご使用の前にお読みください。

ムービーについて

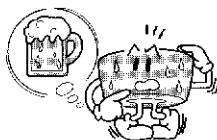
使用上の注意

電源（バッテリーやACパワーアダプターなど）をはずすときは、必ずムービーの電源スイッチが“電源切”になっていることを確かめてください。

●ムービーの動作中に電源をはずすと、テープを傷めたり、誤動作の原因となります。

つゆつきについて

よく冷えたビールをコップにつくと、コップのまわりに徐々に水滴が付きます。この状態を‘つゆつき’といいます。



つゆつき表示が出たら
ムービーは停止します。

〈湿気は大敵〉つゆつきが発生するとムービーの心臓部であるヘッドドラムの周りに徐々に水滴が付き、テープが貼り付き傷ついてしまいます。



つゆつきはこんなときにおこります

- ムービーを寒いところから急に暖かいところに移動したとき。
- 湿気が多いところでの使用時。
- 暖房した直後の部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたる時。

つゆつき後再び使い始めるには

電源を切って数時間待ちます。その後電源を入れて数分待ち、つゆつき表示が消えてからで使用ください。消えない場合は点検が必要です。お買い上げ販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

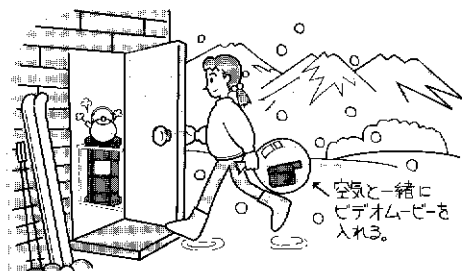
つゆつきのトラブルを防ぐには

つゆつきのおこるような環境

・寒い所から暖かい所
・冷房のきいた所から温度・湿度の高い所
での使用は、移動時にムービーとテープをしばらくおいて、その環境になじませてからお使いください。

●例えば、スキー場で撮影後、暖房のきいた部屋に入るときはビニール袋等にムービーを入れて（一緒に空気も入れる）移動し、しばらくその状態で環境になじませるとつゆつき防止に効果的です。

- ・つゆつきはレンズにもおこります。きれいに撮影できませんのでつゆつきがなくなってから撮影してください。
- ・通常、つゆつきは徐々に進行し、10～15分間は現象が現われないことがあります。
- ・寒冷地域では露が凍結し、霜になることがあります。さらに時間がかかります。



ヘッドの汚れについて

ヘッドが汚れるとテープ再生時に、右のような症状が出ます。
クリーニングカセット TCC-2(別売) を使ってヘッドを清掃してください。



ヘッドの汚れる原因は

高温・多湿

- しばらくその環境になじませた後ご使用ください。

テープの傷

- 傷のあるテープは磁性粉がはがれヘッド汚れの原因となります。

空気中のほこり・ちり 長時間の使用

- クリーニングカセットでクリーニングしてください。



ヘッドは摩耗します
クリーニングカセットで清掃しても鮮明な映像が映らない場合はチェックまたは交換が必要です。お買い上げ販売店、またはビクターサービス窓口にご相談ください。

お手入れについて

ボディの汚れは

お手入れのときは、電源をはずして行なってください。

- 乾いた柔らかい布などで拭きとってください。
- ひどい汚れは、水でうすめた中性洗剤に布を浸し、固く絞ってから汚れを拭き、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんや洗剤をご使用の際は、その注意書に従ってください。



レンズはいつもきれいに

レンズブローでほこりを落とし、レンズクリーニングペーパーなどで清掃してください。汚れたままでは、カビなどが発生する場合があります。



定期点検のすすめ
ヘッドやテープを動かす機械部品は、お使いになる間に汚れたり、摩耗したりしています。性能を維持し、いつも美しい画面をご覧いただくために、おおよそ1000時間をめどに点検されることをおすすめします。

使用上のご注意(つづき)

バッテリーについて

上手な充電と使い方で長持ちさせましょう。

上手な充電と使い方

使用前に充電を！

- バッテリーは使用しなくても自己放電する特性があります。したがって充電せずに出荷しています。使用する直前か前日に充電してください。
- 充電するときは、周囲の温度が10～35℃の場所でおこなってください。

バッテリーは完全に使いきってから充電を！

完全に使いきる → 充電 → 完全に使いきる → 充電



- 使いきらないで充電するとバッテリーの容量低下の原因になります。(付属のACパワーアダプターにはリフレッシュ機能がついています。5回の充電につき1回を目安にリフレッシュしてください。)

長時間使用しないときは機器からはずす

- 電源を切っても微小電流が流れています。

使用時間が短くなってきたら

バッテリーには寿命があります！

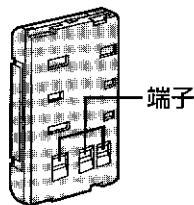
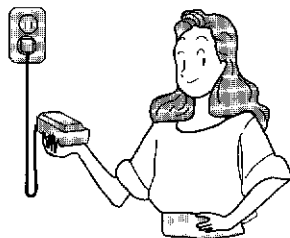
- 長時間(約1年)保存されたバッテリーは、はじめの使用時間が若干短めになります。充電と放電(使いきる)を数回繰り返すとバッテリーの容量が回復します。(完全に使いきる) → (充電) を繰り返しても使用時間が短いときは、寿命がきていますので新しいバッテリーをお求めください。

次の場合にも撮影時間が短くなります。

- 寒冷地など温度の低いところでの撮影
- ズームを使った撮影

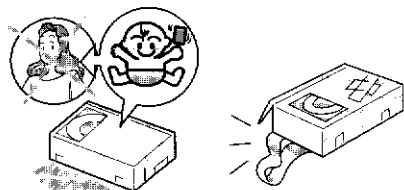
ご注意ください

バッテリーを持ち運ぶときはビニール袋で包むなどして、端子にキーホルダーやネックレスなどの金属類が触れぬようにしてください。事故の原因になります。



テープについて

- 撮影済みテープに新しく撮影すると、前の映像と音は自動的に消えます。
- テープは裏返しでは使えません。
- テープを走行させないでテープの出し入れを繰り返さないでください。

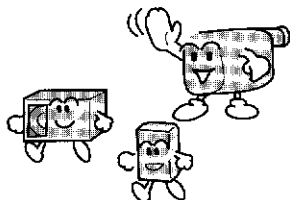


正しい保存のしかた

ムービーは

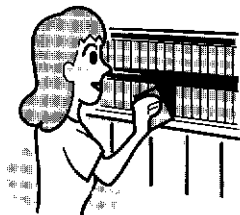
ふだん使用しないときは、テープを出し、電源を切りバッテリーをはずしておく

- 機能に支障をきたす場合がありますのでときどき電源を入れ、チェックしてください。



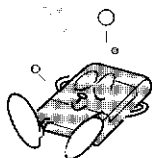
テープは

ケースに入れ、湿気が少なく風通しの良い、カビの発生しにくいところに立てておく



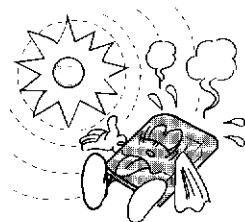
バッテリーは

長時間使用しないときは放電して保存する



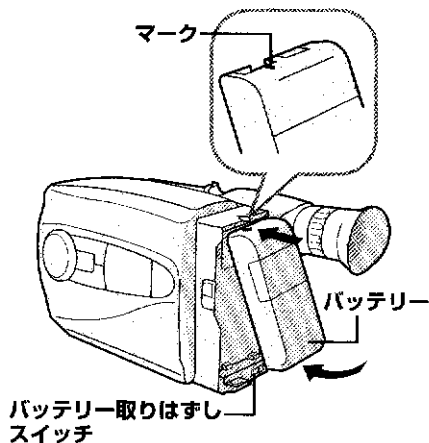
温度が上がらない乾燥したところに保存する

- 高温の場所に置くと寿命が短くなり、自己放電も多くなります。



1 電源の準備 (10)

充電したバッテリーをマークを合わせてカチッと音がするまで差し込む

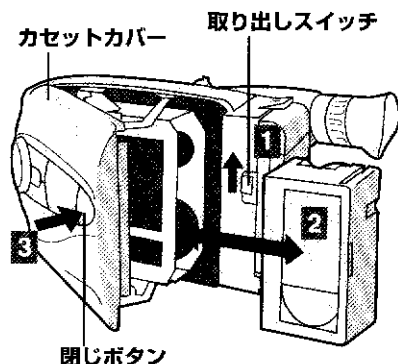


2 テープを入れる (11)

1 取り出しスイッチを矢印の方向へスライドさせる
●カセットカバーが開きます。

2 テープを入れる

3 閉じボタンを押してカセットカバーを閉める



手にした日からあなたは名カメラマン。



ぐっと寄る。感動までもズームアップされます。

快速12倍ズーム (大きく撮りたいとき)..... 10

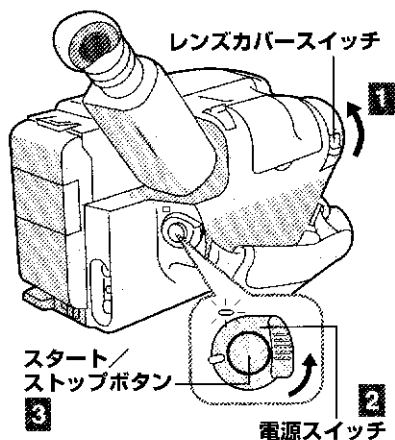


シーンダイヤルを合わせるだけで、撮影準備OK。

簡単オート (シーンダイヤルを合わせる)..... 11

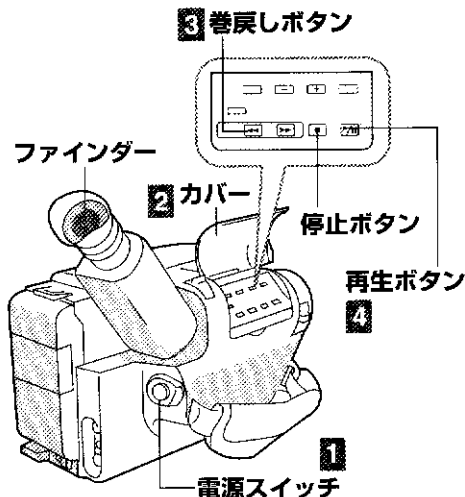
3 撮る (照)

- 1 レンズカバースイッチを矢印の方向へスライドさせる
- 2 電源スイッチを '撮影' にする
- 3 スタート/ストップボタンを押して撮影を始める
 - 撮影を一時やめたいときは、もう一度スタート/ストップボタンを押します。



4 見る (鑑)

- 1 電源スイッチを '再生' にする
- 2 カバーを開く
- 3 巻戻しボタンを押してテープを巻戻す
- 4 再生ボタンを押す
 - 撮影した映像を、ファインダー内で見ることができます。
 - 再生をやめたいときは、停止ボタンを押します。
 - 別売のカセットアダプターC-P6を使えば、簡単にデッキで見ることができます。(鑑)



ご使用の前に

大切な録画の前に

- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 万一、ビデオムービーおよびテープ等の不具合により、正常に録画、録音や再生できなかった場合の、内容の補償についてはご容赦ください。
- 本機はVHS方式のビデオムービーです。VHS(B) (S-VHS(B)) マークの付いたコンパクトビデオテープをご使用ください。

リサイクルについて



Ni-Cd

この製品に使用する電源にはニカド電池があります。ニカド電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ニカド電池の交換や廃棄の際はリサイクルにご協力ください。

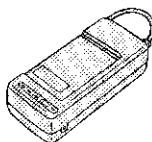
●電池の電極間ショート(短絡)防止のため、リサイクルに出す時には絶縁テープで電極をふさいでください。

著作権について

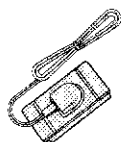
あなたがビデオムービーで録画、録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。(なお、鑑賞や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場所がありますのでご注意ください。)

付属品について

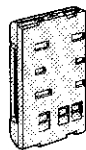
本機の付属品をお確かめください。



ACパワーアダプター
AA-V11



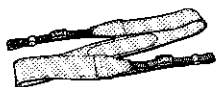
DCコード



バッテリー
BN-V12



ボタン電池
CR2025
(本体に取り付けられています。)



ショルダーストラップ






映像/音声コード
長さ：約1.5m

もくじ








準備

電源を準備する.....	18
バッテリー以外の電源を使う.....	20
撮影前に調節する.....	21
テープを入れる.....	22








基本

さあ、カメラ撮りです！.....	24
●シーンダイヤルを合わせる  ●大きく撮りたいとき 	
●すぐに撮り直したいときは（リテイク） 	
再生する.....	28

応用

映像に変化をつける（シーンダイヤルを使う）.....	30
●ファンタジー  ●ハーフトーン  ●セピア 	
●夜景（ヤケイ）  ●スポーツ  ●スウィング 	
●セルフタイマー 	

応用

映像に変化をつける（集中操作ボタンを使う）.....	33
●シネマモードで撮る（シネマ） 	
●フェードイン／フェードアウトする（フェーダー） 	
●明るさを合わせる（明るさ）  ●ピントを合わせる（フォーカス） 	
●日時や文字を入れて撮る（表示切替） 	
●文字を入れて撮る  ●タイトルを入れて撮る（タイトル） 	
白バランスを調節する.....	41




応用

ビデオデッキ／テレビにつなぐ.....	42
編集する（ダビングをする）.....	44

その他

ファインダー内の表示.....	46
ボタン電池（時計用）を交換する.....	47
日時を合わせる.....	48
別売リモコンRM-V20を使って.....	50
故障かな？と思ったら.....	54
各部のなまえ.....	56
海外でお使いになるには.....	59
ENGLISH QUICK OPERATION GUIDE.....	60
索引.....	62
主な仕様.....	64
保証とアフターサービス.....	65
サービス窓口案内.....	66

説明書に出てくるマークは

-  は知っていると便利な操作や説明です。
-  は正しくお使いいただくためのご注意です。
-  はその数のページをあわせてご参照ください。

準備

基本

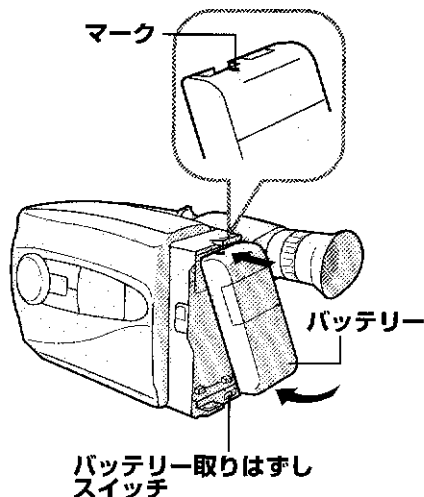
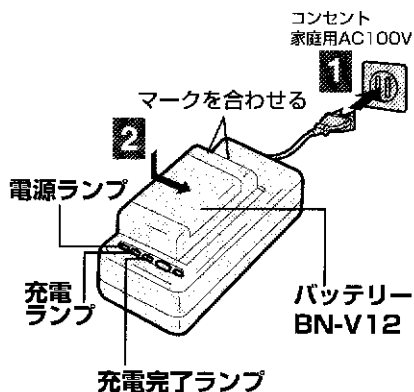
応用

その他

電源を準備する

ムービーはバッテリーで動きます。ACパワーアダプターAA-V11 (付属) で、まずバッテリーを充電しましょう。

ACパワーアダプター AA-V11



バッテリーを充電する

1 ACパワーアダプターの電源プラグをコンセントに差し込む
●電源ランプが点灯します。

2 バッテリーのマークを合わせて矢印方向に差し込む

- 充電ランプが点灯し、充電を始めます。
- 充電ランプが消え、充電完了ランプが点灯したら充電完了です。
- 取り外すときは、取り付けたときと逆の方向へバッテリーをスライドさせます。
- 電源プラグを抜いてください。

バッテリーを取り付ける

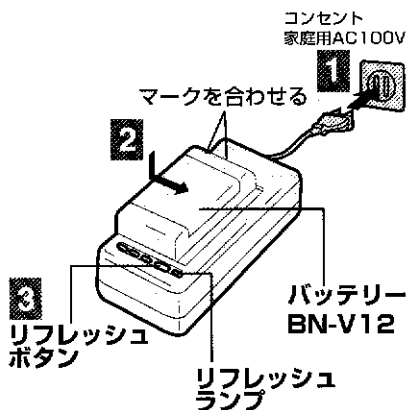
1 充電したバッテリーをマークを合わせてカチッと音がするまで差し込む

- 取り外すときは、バッテリー取りはずしスイッチをスライドさせます。



- ACパワーアダプターAA-V11は、AC (交流) 100~240V、50/60Hz仕様です。海外でもお使いになれます。(🌐)
- バッテリー以外に室内や車内で使える電源もあります。(🌐)
- 充電中や、リフレッシュ中に、DCコードをACパワーアダプターに接続すると、電源がムービーに供給され、充電やリフレッシュは中断されます。(ACパワーアダプターの電源ランプは点灯しています。)

ACパワーアダプター AA-V11



バッテリーをリフレッシュする

バッテリーの性能を長持ちさせるために、リフレッシュ機能で5回の充電につき1回を目安にリフレッシュ（放電）することをおすすめします。

1 ACパワーアダプターの電源プラグをコンセントに差し込む

2 バッテリーを取り付ける

3 リフレッシュボタンを押す
●リフレッシュランプが点灯してリフレッシュが始まります。
●リフレッシュランプが消えるとリフレッシュ（放電）完了です。充電ランプが点灯し、充電が始まります。



バッテリーについて

- バッテリーは使い切らないまま充電すると容量が低下します。使いかけのバッテリーは使いきるか、リフレッシュ（放電）してから充電してください。
- バッテリーは使用しなくても自己放電する特性があります。使用する直前か前日に、充電してください。

リフレッシュ（放電）について

- ACパワーアダプターの電源プラグを、コンセントに差さずにリフレッシュボタンを押すと、充電せずにリフレッシュすることが出来ます。
- リフレッシュ済み（容量が残っていない状態）のバッテリーは、ACパワーアダプターに取り付けてもリフレッシュされません。

バッテリー 充電／リフレッシュ時間の目安表

バッテリー	充電時間	リフレッシュ時間
BN-V12	約1時間10分	約3時間30分
BN-V15	約1時間25分	約5時間
BN-V22	約2時間10分	約7時間
BN-V25	約2時間40分	約10時間
BN-V50	約2時間50分	約8時間30分
BN-V65	約2時間10分	約7時間

ACパワーアダプターAA-V11使用の場合

- リフレッシュ時間は容量いっぱいまで充電した状態からの目安です。

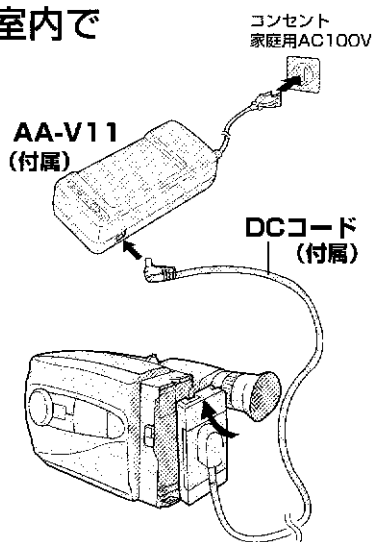
バッテリー 連続撮影時間の目安表

バッテリー	撮影時間
BN-V12	約 65分
BN-V15	約 85分
BN-V22	約135分
BN-V25	約180分
BN-V50	約165分
BN-V65	約135分

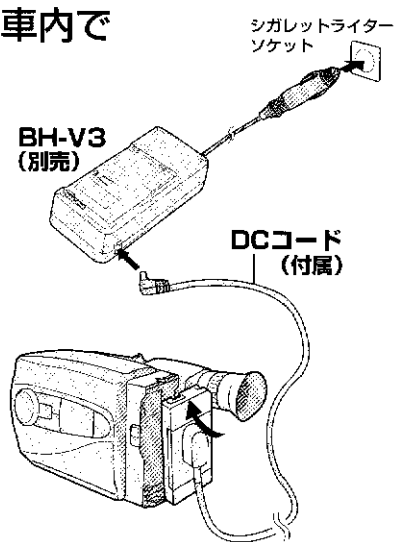
バッテリー以外の電源を使う

室内では ACパワーアダプター AA-V11 (付属) を、車内では カーバッテリーチャージャー BH-V3 (別売) を使って電源の供給ができます。

室内で



車内で



室内で使うとき

1 ACパワーアダプター AA-V11 (付属) を使って、ご家庭のコンセントから直接電源を利用できます。

- AC (交流) 100~240V、50/60Hz仕様です。海外でもお使いになれます。(※)
- DCコードの取り付け、取り外しは、バッテリーと同じです。

車内で使うとき

1 カーバッテリーチャージャー BH-V3 (別売) を使って、シガレットライターソケットから直接電源を利用できます。

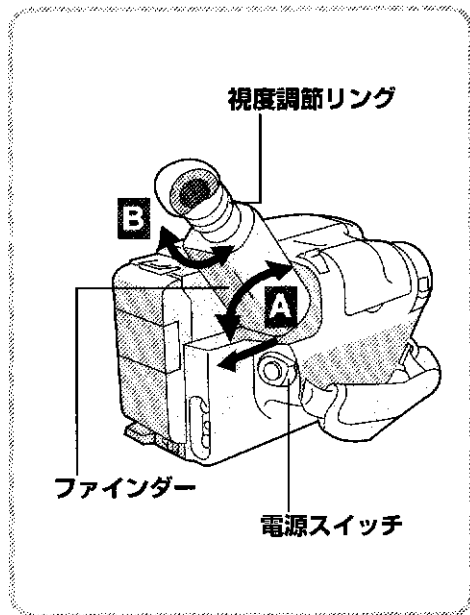
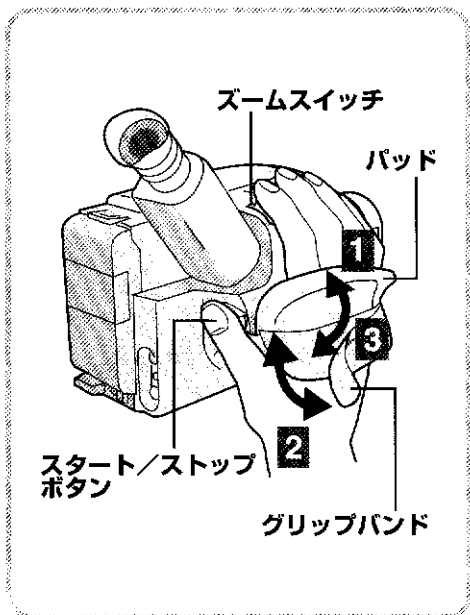
- シガレットライターソケットにつないで、バッテリーの充電もできます。(BN-V50の充電はできません。)
- 日本車、米国車、欧州車 対応です。
- DCコードの取り付け、取り外しは、バッテリーと同じです。
- 電源供給のみの、カーバッテリーコード AP-V7 (別売、12Vマイナスアース車専用) もあります。



詳しくは、カーバッテリーチャージャー BH-V3 (別売) の取扱説明書をご覧ください。

撮影前に調節する

安定した撮影をするために、グリップバンドやファインダーを調節します。



準備

グリップバンドの調節

手の大きさに合わせてグリップバンドを調節します。

1 パッドを外す

- 2** グリップバンドを調節する。
●ズームスイッチとスタート/ストップボタンを操作しやすいように調節してください。

3 パッドをはりつける

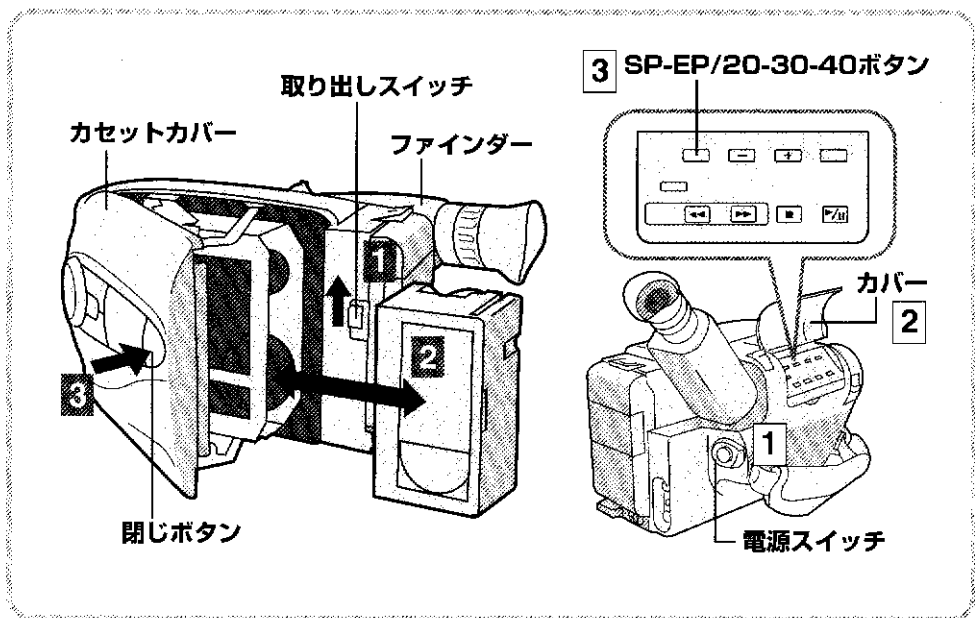
ファインダーの調節

ファインダー内の画面が見やすいように調節します。

- A** 見やすい角度、位置に調節する
●90°、前後に調節できます。

- B** ファインダー内の画面がはっきり見えるようにピント調節する
●電源スイッチを「撮影」にし、視度調節リングを回して調節します。

テープを入れる



1 取り出しスイッチを矢印の方向へスライドさせる

●カセットカバーが開きます。

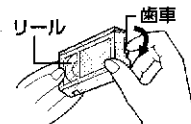
2 テープを入れる

3 閉じボタンを押してカセットカバーを閉める

●確実に閉まるまで閉じボタンを押し続けてください。



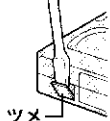
テープのたるみは、テープを痛める原因になります
ご使用前に、歯車をリールと一緒に動くまで矢印方向に回してたるみをなくしてください。



テープの出し入れだけを繰り返すと、たるみの原因になります。

誤って大切な記録を消さないために

ドライバー



ツメ

「ツメ」を折ります。
再び撮影するときは、ツメの部分にセロハンテープを二重に貼ります。

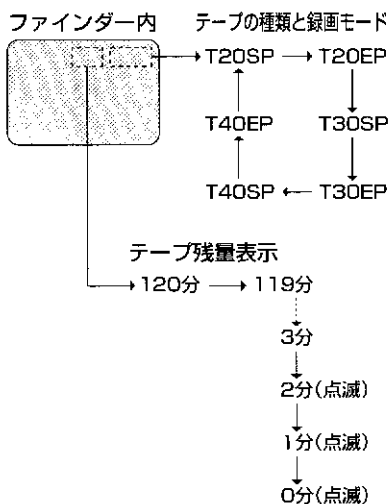


カセットカバーを無理に手で開けないでください。電源を取り付けていないとカセットカバーは開きません。



「ツメ」の部分がスライド式の場合はOFF側にスライドさせます。撮影するときはON側にしてください。

録画モードとテープ残量表示を選ぶ



1 電源スイッチを '撮影' にする

2 カバーを開ける

3 SP-EP/20-30-40ボタンを押す

- テープの種類 (T20、T30、T40) と録画モード (SP/EP) が一組ごと順に表示されます。テープの種類をご使用のテープに合わせ、録画モードを選んでください。
- 撮影中はファインダー内に、選んだ録画モードとテープの種類、残量時間の目安を自動的に表示します。
- 残り約2分を切るとテープ残量時間の表示は点減し、テープが終わるとファインダー内に 'テープオワリ' の表示が出ます。



録画時間の目安表

テープの種類	撮影時間 (SP)	撮影時間 (EP)
T20	20分	60分
T30	30分	90分
T40	40分	120分

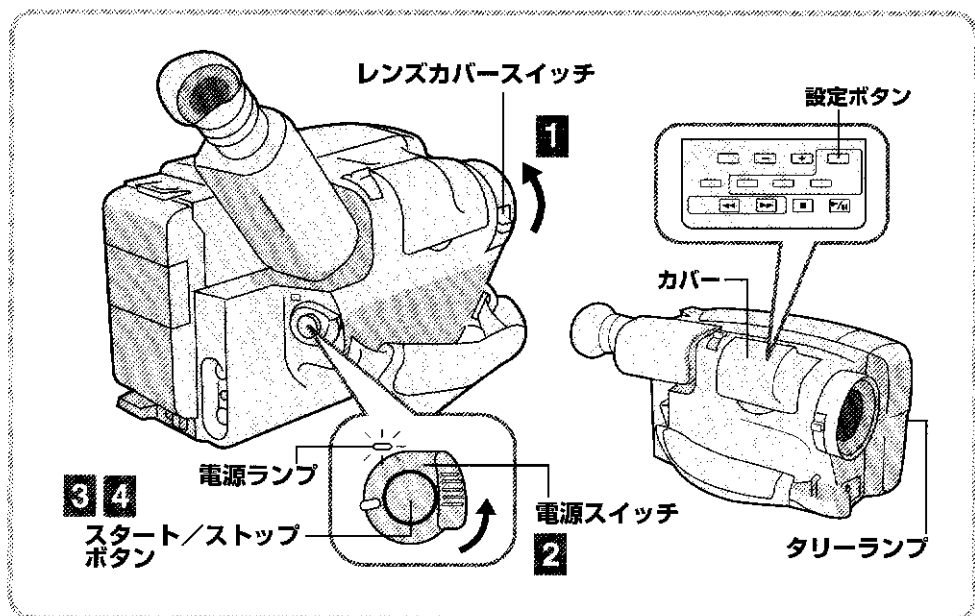
テープの録画モードについて

- SP (高画質モード)
標準の録画モードです。画質を重視するときや、編集(ダビング)するときにおすすめします。
- EP (長時間モード)
テープを経済的に使いたいときに、おすすめします。(撮影時間がSP時の3倍になります。) 標準専用のVHSビデオでは再生できませんのでご注意ください。

録画モードの選択は撮影前に

撮影途中でSP/EPを切り換えると、再生したときにその部分で画像が乱れます。撮影前に選択してください。

さあ、カメラ撮りです!



1 レンズカバースイッチを矢印の方向へスライドさせる

2 電源スイッチを‘撮影’にする
●電源ランプが点灯し、撮影一時停止になります。

3 スタート/ストップボタンを押して撮影をはじめると、タリーランプが点灯します。
●設定されている日付や日時も記録します。()



4 撮影を一時やめたいときは、もう一度スタート/ストップボタンを押す
●撮影一時停止になります。



日時を確かめるには

撮影の前にムービーに設定されている日時を確認することをおすすめします。‘表示切替’で日時表示を選んで () ファインダー内で確認し、間違っているときは合わせ直してください。()

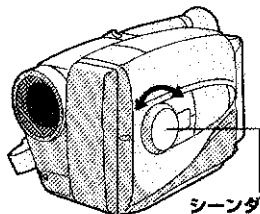
次の撮影まで時間があくときは

- 電源をこまめに切りましょう。バッテリーの消耗を防ぎます。
- 撮影一時停止を約5分以上続けると、節電のため自動的に電源が切れます。撮影を続けたいときは、電源スイッチを‘切’にしてから‘撮影’にすると、再び撮影一時停止になり、次の撮影がきれいにつながります。



シーンダイヤルを合わせる

初めての人や、お友達に撮ってもらう時などは、シーンダイヤルを「簡単オート」に合わせさせておきましょう。基本的な操作に必要なボタンを押しても動作しません。



シーンダイヤル

- シーンダイヤルを「簡単オート」に合わせます。
 - ・ファインダー内に「A」カンタンオート表示が約3秒間表示され、それが消えたあと「A」のみ左上に表示します。
 - ・集中操作ボタン()と白バランスボタン()は使えません。
 - ・撮影中の日付の表示は、オートデート()になります。
- シーンダイヤルを「スタンダード」に合わせると、いろいろな機能(~)を操作することができます。
 - ・ファインダー内に「M」スタンダードの表示が約3秒間表示され、それが消えたあと「M」のみ左上に表示します。

見たい場面を呼び出すために(インデックスの記録)

日付が変わったとき、またテープを入れかえて最初に録画スタートするとき、場面検索に便利なインデックス(VISS信号)を自動的に記録します。VISS(VHSインデックスサーチシステム)機能のついたVHSデッキで再生するときに、簡単にインデックスを記録した場面を呼び出すことができます。別売リモコンRM-V20を使えば、録画時にお好きな場所にインデックスを記録することができます。()

テープの途中から撮影するときは

テープの位置がずれて、再び撮影するとき以前の記録が消えることがあります。リテイク()で、取り始めたいところを頭出ししてから撮影を始めてください。

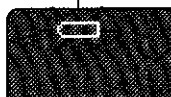
ファインダー内の表示

- 撮影一時停止表示



ファインダー内

- バッテリーアラーム表示



ファインダー内

バッテリーの容量が少なくなると点滅しその後自動的に電源が切れます。

- テープ表示



ファインダー内

テープが入っていないか、ツメなしテープで撮影ができません。

より安定した撮影のためには姿勢が大切です



低い位置の撮影

壁や柱によりかかり安定させる

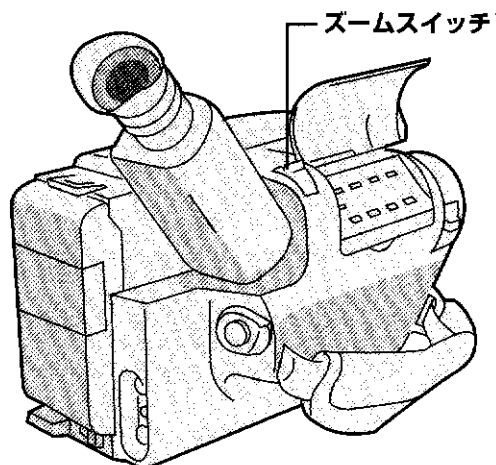


左手もムービーにそえる

わきをしめる

足は少し開きしっかり構える

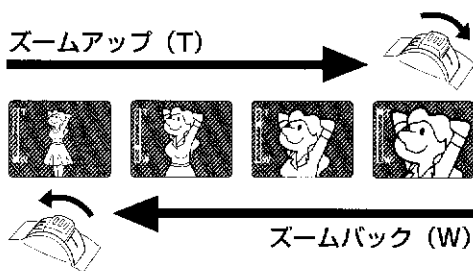
さあ、カメラ撮りです! (つづき)

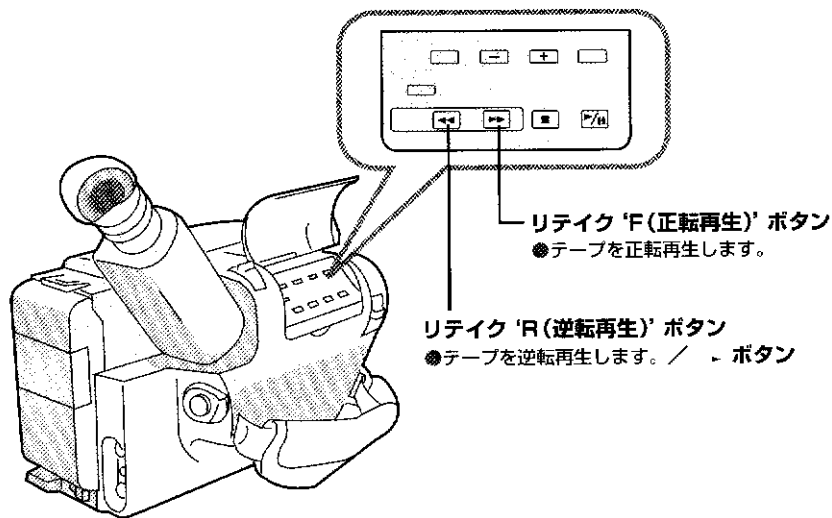


大きく撮りたいとき

1 撮影中、ズームスイッチを動かす

- 被写体のズームアップ/ズームバックができ、映像に変化を付けることができます。
- ズームのスピードは小さく動かすとゆっくり、大きく動かすと速くなります。





すぐに撮り直したいときは(リテイク)

撮影中失敗したなと思ったときや、テープ途中から録画するとき、ボタン1つで撮りはじめたいところを探せます。

- 1 撮影一時停止の状態、リテイク 'R (逆転再生)' ボタンか 'F (正転再生)' ボタンを押し続ける

●リテイク中、映像が乱れることがありますが故障ではありません。

- 2 撮り直したいところでボタンから指を離す

●撮影一時停止に戻ります。

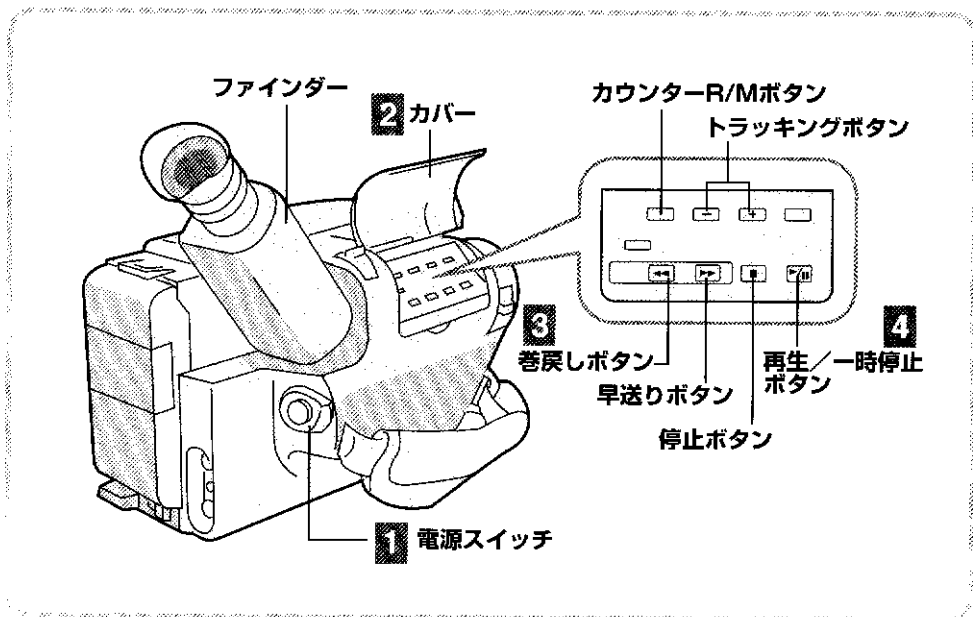


撮影の確認(クイックレビュー)

撮影一時停止で ボタン (リテイク 'R' ボタン) をポンと押すと、最後のシーンを約2秒間再生し撮影の確認ができます。確認が終わると元の状態に戻ります。

再生する

撮影した映像を、ファインダー内で見ることができます。



1 電源スイッチを '再生' にする

2 カバーを開く

3 巻戻しボタンを押してテープを巻き戻す

4 再生ボタンを押す
●再生をやめたいときは、停止ボタンを押します。



テープの早送り／巻戻し

停止ボタンを押してから、早送りボタンまたは巻戻しボタンを押します。テープの初めや終わりまで早送りや巻戻しをすると自動的に停止します。

早送り／巻戻ししながら見る (高速再生)

- 再生中に、早送りボタンまたは巻戻しボタンをポンと一度押すと、高速再生します。見たいシーンで再生ボタンを押してください。通常再生になります。
- 指を離さずに、早送りボタンまたは巻戻しボタンを押しつづけると、高速で再生します。見たい場面で指を離せば、通常再生になります。



テープの走行量を時間で確認する



テープカウンター
時：分：秒

ファインダー内

再生途中で 0:00:00 に戻すにはカウンター R/M ボタンを約2秒以上押ししてください。

- カウンター値は無記録部分では変わりません。
- テープを取り出すと、0:00:00 に戻ります。
- 0:00:00 を越えて巻戻すとーが表示されます。

見たい場面でテープを止める(カウンターメモリー)

再生中、見たい場面でカウンターR/Mボタンを約2秒間以上押しします。

- カウンターが 0:00:00 になります。
- もう一度カウンターR/Mボタンを軽くポンと押し、カウンターが MO:00:00 になります。



カウンターメモリー表示

ファインダー内

テープが停止した状態で、巻戻しボタンや早送りボタンを押すと0:00:00付近で自動的に停止し、再生ボタンを押せば、見たい場面を見ることができます。カウンターメモリーを取り消したいときは、カウンターR/Mボタンを軽く押しして 'M' を消してください。

再生画を一時止めるには(静止画再生)

- 再生中に一時停止ボタンを押します。再生に戻りたいときは再生ボタンを押します。
- 一時停止を約5分以上続けると、テープ保護のため自動的に電源が切れます。

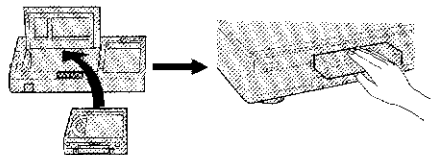
高速再生/静止画再生中は

- 画面にノイズが出ますが故障ではありません。特にSP(高画質)モードの場合はノイズが多くなります。
- 音声はできません。



VHS-Cテープをデッキで見るとは

カセットアダプターC-P6(別売)を使えば、そのままデッキで見ることができます。



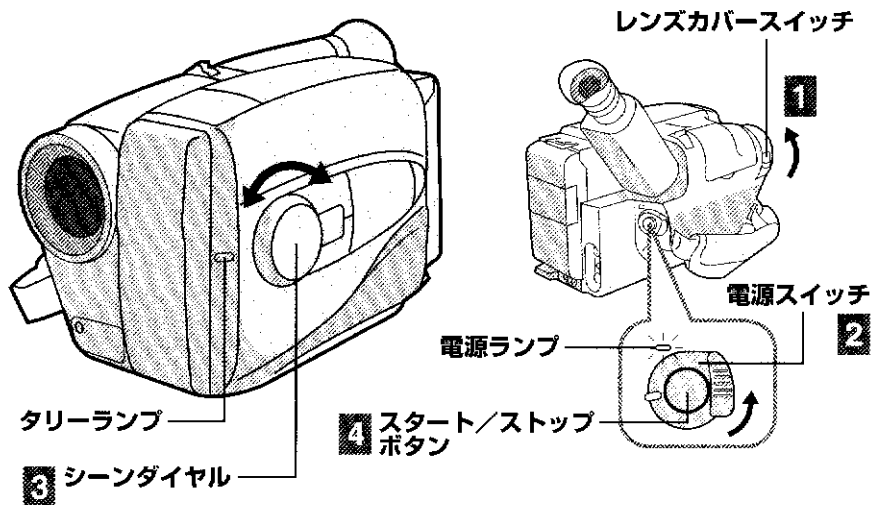
画面にノイズが出てきたら



- 再生中、トラッキングの '+' または '-' を押し、画面がよくなるよう調節します。
- 調節する前の状態に戻すときは、トラッキングの '+' と '-' を同時に押しください。
- 他のビデオで録画されたテープは、十分に調節できないことがあります。

映像に変化をつける (シーンダイヤルを使う)

シーンダイヤルで7つの機能が簡単に選べます。それぞれの場面にあった機能を選んで使えば、今までにない映像効果を楽しめます。

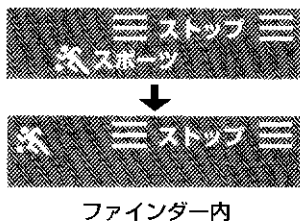


1 レンズカバースイッチを矢印の方向へスライドさせる

2 電源スイッチを「撮影」にする
●電源ランプが点灯し、撮影一時停止になります。

3 シーンダイヤルを使いたい機能のマークに合わせる
●ファインダー内に、選んだ機能のマークと名称が約3秒間表示され、それが消えたあとマークのみ左上に表示します。

4 スタート/ストップボタンを押して撮影をはじめる
●タリーランプが点灯し、変化のある映像が記録されます。
●通常のカメラ撮りに戻りたいときは、シーンダイヤルを「単オート」か「スタンダード」に合わせてください。



シーンダイヤルを使う機能と併用して、集中操作ボタン（ ~ ）を使うと、一段といろいろな映像効果を楽しめます。

♥ ファンタジー



霧がかかったようなソフトなイメージの映像を撮影することができます。

HT ハーフトーン



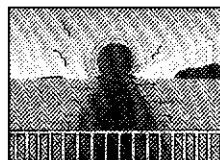
薄い色のサンガラスをかけて見るような映像を撮影することができます。画面の白っぽさを抑えたいときに役立ちます。

◻ セピア

映像がセピア色に記録されます。

- シネマモード(🎞️)と合わせて使うと、古い映画のような雰囲気有一段と楽しめます。

★ ヤケイ(夜景)



夕日が沈むときや、花火、ネオンサインなどの夜景を撮るとき、ザラザラしない自然な感じで撮影することができます。

- ピントは無限遠で固定され、白バランスは☀️になります。このときピントを手動で合わせたり、自動に戻すこともできます。(🎞️) また、白バランスを変えることもできます。(🎞️)

🏃 スポーツ



運動会での撮影など、動きのある被写体を撮るときに効果的です。スロー再生や静止画再生機能のついた

デッキで再生したとき、被写体をブレの少ない映像で楽しめます。

- シャッタースピードが周囲の明るさに応じて自動で1/250秒~1/500秒に変化します。

🎾 S 1/2000(スウィング)

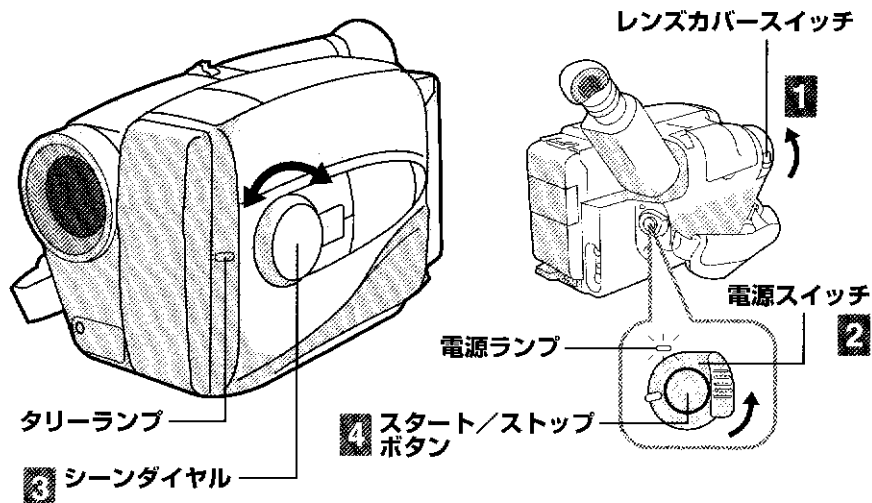


1/2000秒高速シャッターです。テニスやゴルフのスウィングなど、かなり動きの速いものを撮るときに




効果的です。スロー再生や静止画再生機能のついたデッキで再生したとき、被写体をブレの少ない映像で楽しめます。

応用

映像に変化をつける (つづき)



セルフタイマー

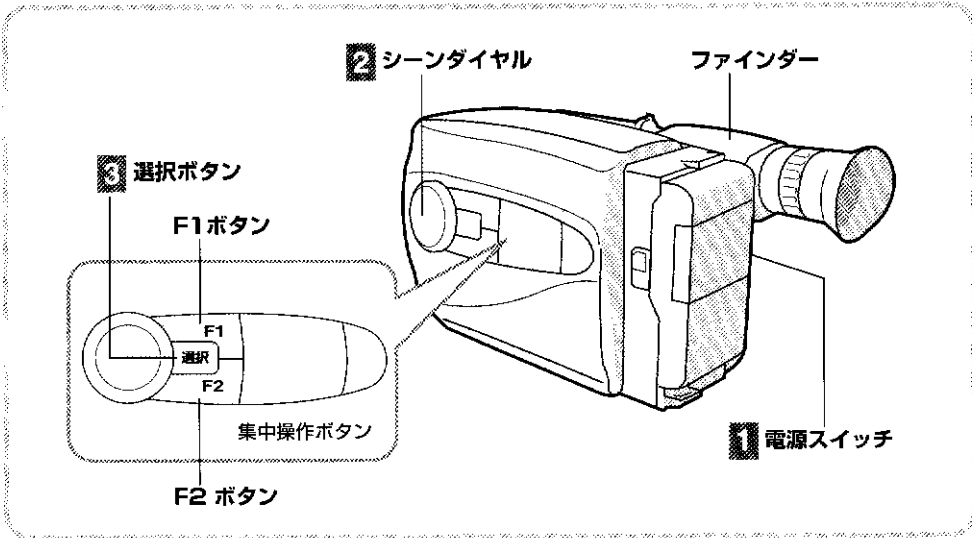
- 1 レンズカバースイッチを矢印の方向へスライドさせる
- 2 電源スイッチを「撮影」にする
●電源ランプが点灯し、撮影一時停止になります。
- 3 シーンダイヤルを  マークに合わせる
●ファインダー内に、マークと名称が約3秒間表示され、それが消えたあとマークのみ左上に表示します。
- 4 スタート/ストップボタンを押す
●タリーランプが点滅し、約15秒後に撮影を開始します。(タリーランプは約5秒前から点滅が速くなり、撮影が始まると点灯に変わります。)
●別売リモコンRM-V20を使えば、15秒以外に30秒/1分/5分のセルフタイマー撮影もできます。() リモコン使用時にはシーンダイヤルを  以外にあわせてください。
●通常のカメラ撮りに戻りたいときは、シーンダイヤルを「簡単オート」か「スタンダード」に合わせてください。



セルフタイマーを途中で解除したいときはタリーランプが点滅してからセルフタイマーを解除したい場合は、スタート/ストップボタンを押して撮影を一時停止し、シーンダイヤルをセルフタイマー以外に合わせてください。

映像に変化をつける (集中操作ボタンを使う)

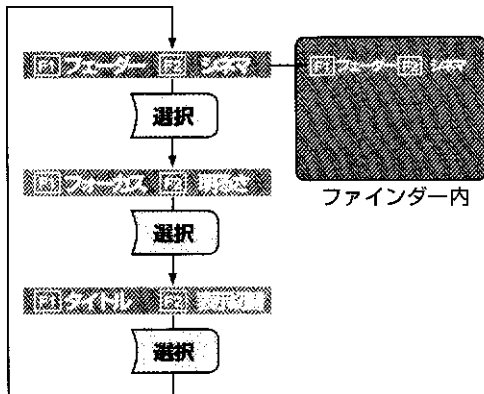
集中操作ボタンで6つの機能の映像効果が楽しめます。使うボタンが1ヶ所に集まっているため、撮影中に手探りで探して迷うことはありません。



応用

集中操作ボタンで使える機能は以下の通りです。

- ・フェーダー () ・シネマ () ・フォーカス () ・明るさ ()
- ・タイトル () ・表示切替 ()



1 電源スイッチを「撮影」にする

2 シーンダイヤルを「簡単オート」以外に合わせる

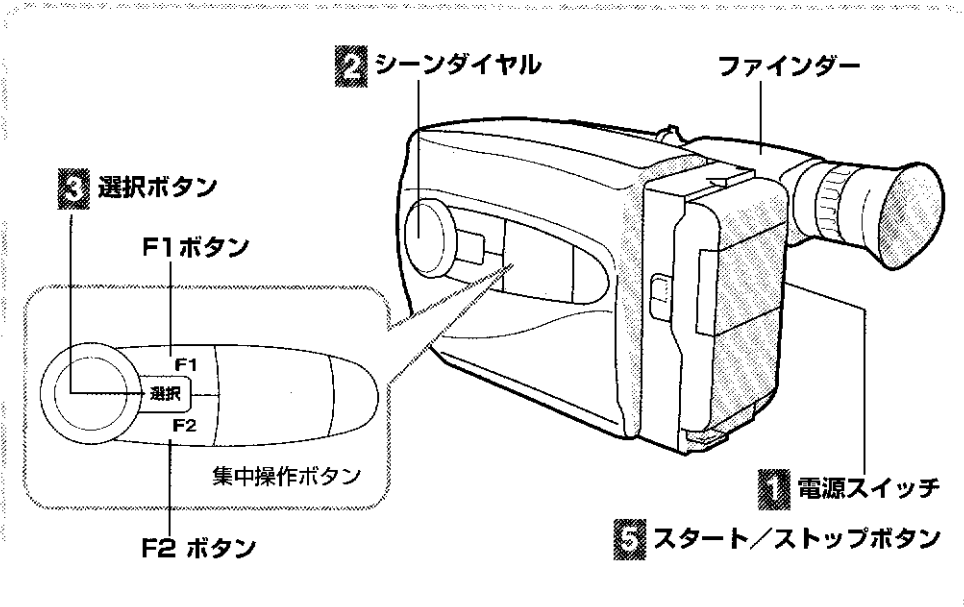
3 選択ボタンを押す
● 選択ボタンを押すことに、左図のようにファインダー内の表示が変わります。

4 F1かF2ボタンを押して、使いたい機能を設定する
● 各機能についての詳しいことは ～ をご覧ください。



集中操作ボタンを使う機能と併用してシーンダイヤル () ～ () を使うと、一段といろいろな映像効果が楽しめます。

映像に変化をつける (つづき)



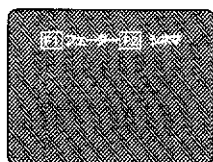
シネマモードで撮る(シネマ)

横と縦の比率が 16 : 9 のヨコ長画面で、映画のように撮影することができます。

1 電源スイッチを '撮影' にする

2 シーンダイヤルを '簡単オート' 以外に合わせる

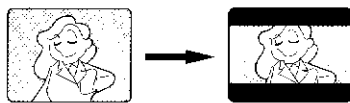
3 選択ボタンを押し、F2 を 'シネマ' にする



ファインダー内

4 F2 ボタンを押す

●シネマモードが設定され、ファインダー内はヨコ長画面になります。



シネマモード

5 スタート/ストップボタンを押して撮影する (34)

●シネマモードをやめたいときは、F2ボタンを押してください。

フェードイン/フェードアウトする(フェーダー)

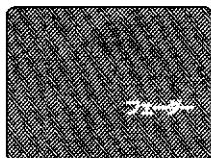
撮影スタートするとき、映像が真っ白な画面から徐々に現われるフェードイン、撮影ストップのとき映像が徐々に消えて真っ白な画面になるフェードアウトを使えば、効果的なつなぎ撮りができます。後で編集するときも便利です。

- 1 電源スイッチを '撮影' にする
- 2 シーンダイヤルを '簡単オート' 以外に合わせる
- 3 選択ボタンを押し、F1 を 'フェーダー' にする



ファインダー内

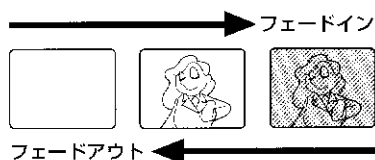
- 4 F1 ボタンを押す
 - ファインダー内に 'フェーダー' の表示がでます。
 - 撮影一時停止の状態では押しとフェードイン、撮影中に押しとフェードアウトの予約ができます。



ファインダー内

- 5 スタート/ストップボタンを押して撮影する(24)

●フェードイン/フェードアウトが始まります。



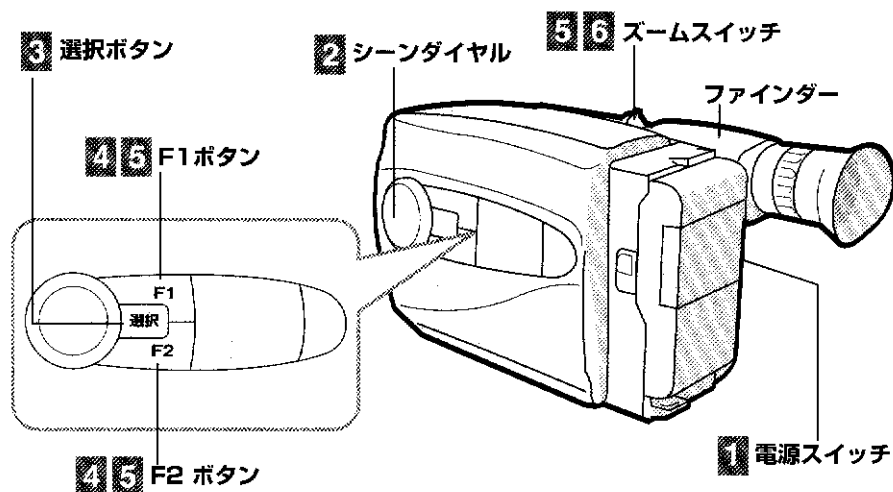
●フェーダーをやめたいときは、F1 ボタンを押してください。

応用



●フェーダー時、スタート/ストップボタンを押している間は、画面が白く(黒く)録画されます。

映像に変化をつける (つづき)



明るさを合わせる (明るさ)

映像の明るさは自動的に合いますが、逆光のときや、被写体と背景の明るさに差があるときなどは手で合わせることをおすすめします。

1 電源スイッチを '撮影' にする

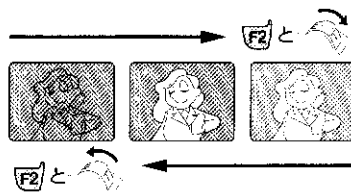
2 シーンダイヤルを '簡単オート' 以外に合わせる

3 選択ボタンを押し、F2 を '明るさ' にする

4 F2 ボタンを押す
●ファインダー内の左側に下図のような表示ができます。

5 F2 ボタンを押しながら、ズームスイッチで明るさを調整する

- T側は明るく、W側は暗くなります。
- 明るさを自動に戻したいときは、F2 ボタンを押してください。



ピントを合わせる（フォーカス）

ピントは、約1.5 cmから無限遠まで、自動的に合います。合いにくい場合や被写体が画面中央にないときなどは、手でピントを合わせることをおすすめします。

1 電源スイッチを‘撮影’にする

2 シーンダイヤルを‘簡単オート’以外に合わせる

3 選択ボタンを押し、F1を‘フォーカス’にする



ファインダー内

4 被写体を画面の中央に合わせて、F1ボタンを押し

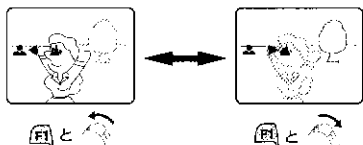
- ファインダー内に下図のような表示がでて、ピントは画面の中央で固定されます。



ファインダー内

5 F1ボタンを押しながら、ズームスイッチでピントを合わせる

- ズームスイッチを大きく動かすと早く、小さく動かすとゆっくりと、ピントを合わせることができます。



6 ピントを合わせたらズームスイッチから指を離す

- ファインダー内に◀▶表示がでて、ピントが固定されます。
- ピントを自動に戻したいときはF1ボタンを押ししてください。ファインダー内の◀▶表示が消えて自動調整に戻ります。



ピントが合いにくい場所や場合

- 平らな壁や青空など、コントラスト（明暗差）のほとんどない被写体を撮るとき
- 金網などの障害物が被写体との間にある場合
- 暗い場所
- 細かい模様や、同じ模様が規則正しく並んでいる被写体
- 蛍光灯などのちらつきのある光源の下での撮影のとき

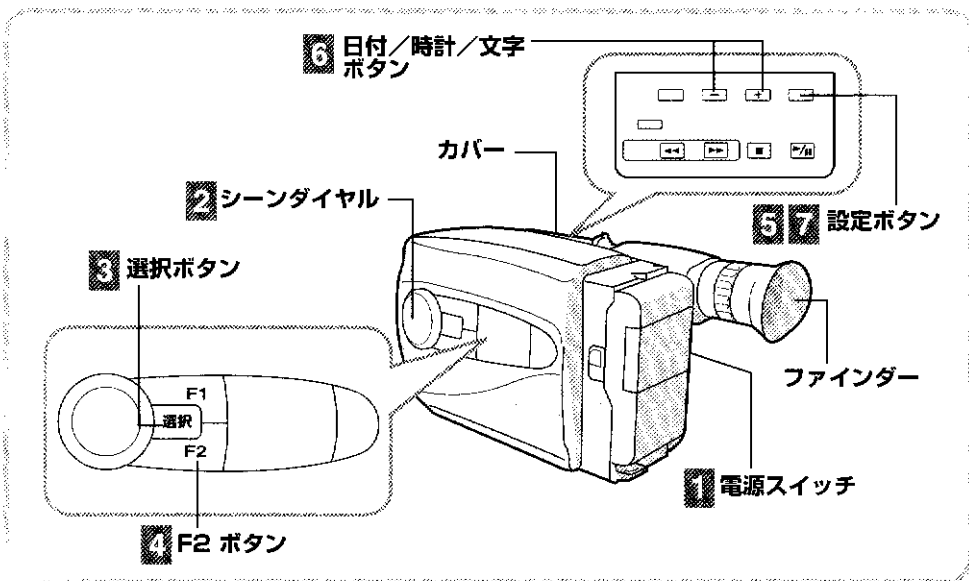
ピントが合わない

- 汚れやつゆつきなどでレンズにくもりがあると正しいピント合わせができません。汚れは柔らかい布などでふき取り、つゆつきは（ 霧 ）消えるまで待って撮影してください。
- ズームアップ状態でコントラストのほとんど無い被写体を撮影すると▲◀▶▲が点滅し、ピント合わせのため自動的にズームバックします。

▲ または ▲ が点滅する

ピントが最遠点、最最近点になるとファインダー内の ▲▲ がそれぞれ点滅します。（目安ですので正確なピント合わせはファインダー内で確認しておこなってください。）

映像に変化をつける (つづき)

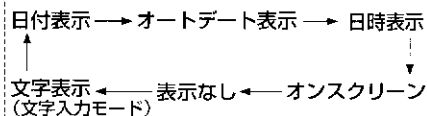


日時や文字を入れて撮る (表示切替)

撮影中に入れて撮りたい日時や文字の、表示のしかたを選びます。

日付表示	オートデート表示
日時表示	オートデート (日時) を選んでいるときに表示します。5秒間、日付が記録されている間は日付表示になります。
文字表示 (文字入力モード)	
文字が入力されていない場合に表示します。	入力されている文字を表示します。

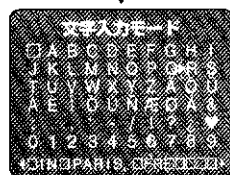
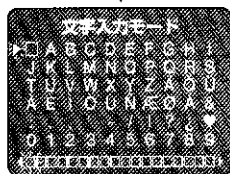
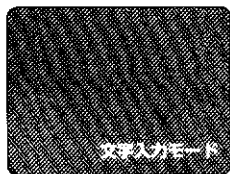
- 1 電源スイッチを '撮影' にする
- 2 シーンダイヤルを '簡単オート' 以外に合わせる
 - '簡単オート' に合わせると、日付の表示はオートデートだけしかできません。
- 3 選択ボタンを押し、F2 を '表示切替' にする
 - ファインダー内に '表示切替' の表示が出ます。
- 4 F2 ボタンを押す
 - F2 ボタンを押すごとに左下図のように表示のしかたが切り換わります。



表示はファインダー内の左図の位置に表示します。 ('表示なし' と 'オンスクリーン' という文字は出ません。)

文字を入れて撮る

好みの文字を入れて撮ることができます。



ファインダー内

- 1 電源スイッチを「撮影」にする
- 2 シーンダイヤルを「簡単オート」以外に合わせる
- 3 選択ボタンを押してF2を「表示切替」にする
●ファインダー内に「表示切替」の表示が出ます。
- 4 F2ボタンを押して「文字表示(文字入力モード)」を選ぶ
●ファインダー内に「文字入力モード」の表示がでます。
●あらかじめ入力してある場合はその文字が表示されます。
- 5 設定ボタンを押す
●設定画面が表示されます。
- 6 日付／時計／文字の「+」と「-」で▶を入れたい文字に合わせる
- 7 設定ボタンを押す
●**6**と**7**を繰り返して、入れたい文字を決めていきます。
●文字を入れ終わったら、設定画面が消えるまで設定ボタンを押してください。
●文字の修正をしたい時は、設定ボタンを押して修正したい文字を点滅させ、**6**と**7**を繰り返してください。
●文字は18文字まで英数字他で入れることができます。
●文字と文字の間などにスペースを入れたい場合は を選んでください。

応用



表示や文字が出ないときは

ボタン電池の容量が切れているなどの理由で、日時の設定がされていない場合は、表示切替はできません。ボタン電池を交換し、日時を合わせ直してください。(🔋)

表示や文字を消したいときは

- 「表示切替」で表示なしを選んでください。
- 録画中に表示を消したいときは、選択ボタンでF2を「表示切替」にしてF2ボタンを押してください。もう一度表示を出したいときは、撮影一時停止にしてF2ボタンで入力した文字を選びます。

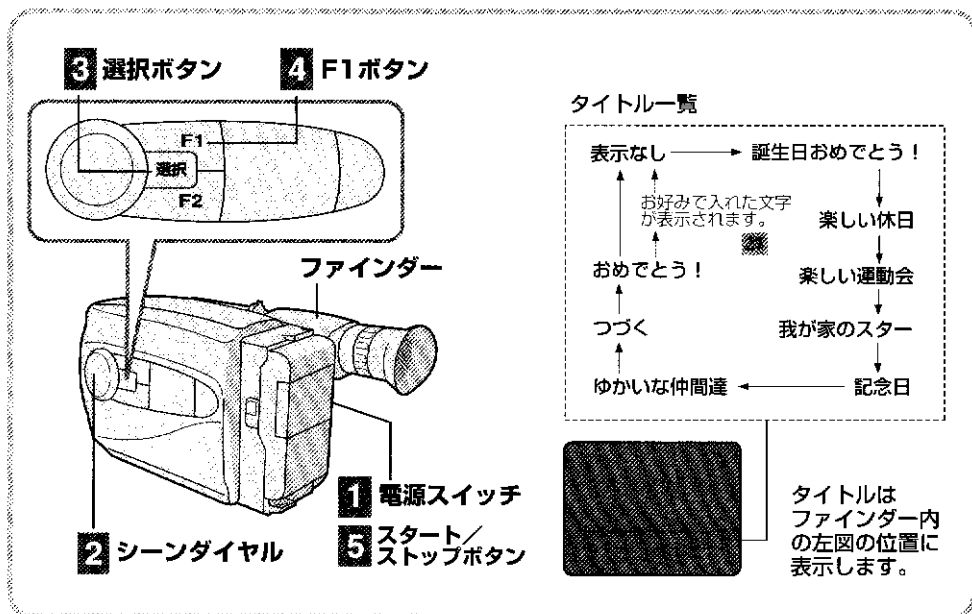
オートデート

日付が変わったとき、テープを入れかえたとき、またオートデートを選んで(📅)最初に録画スタートするとき、約5秒間自動的に日付を記録します。撮影中に日付が変わったときも記録します。シーンダイヤルを「簡単オート」に合わせると、日付の表示はオートデートのみにになります。

オンスクリーン

テレビとムービーをつないだとき、電源スイッチを撮影にすると、ファインダー内の表示をテレビで見ることができます。画面上的日時や文字の、表示のしかたは日付表示になります。

映像に変化をつける (つづき)

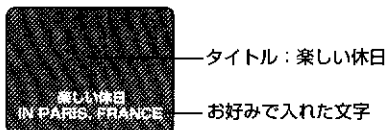


タイトルを入れて撮る(タイトル)

ムービーに設定されているタイトルの中から、お好みのものを選んで入れることができます。

- 1** 電源スイッチを「撮影」にする
- 2** シーンダイヤルを「簡単オート」以外に合わせる
- 3** 選択ボタンを押し、F1を「タイトル」にする
- 4** F1ボタンを押す
 - ファインダー内に設定されているタイトルを表示します。
 - タイトルはF1ボタンを押すごとに切り換わります。(上図タイトル一覧参照)
- 5** スタート/ストップボタンを押して撮影する(●)

- タイトルの入った映像を撮ることができます。
- 日時や文字と合わせて表示させることもできます。



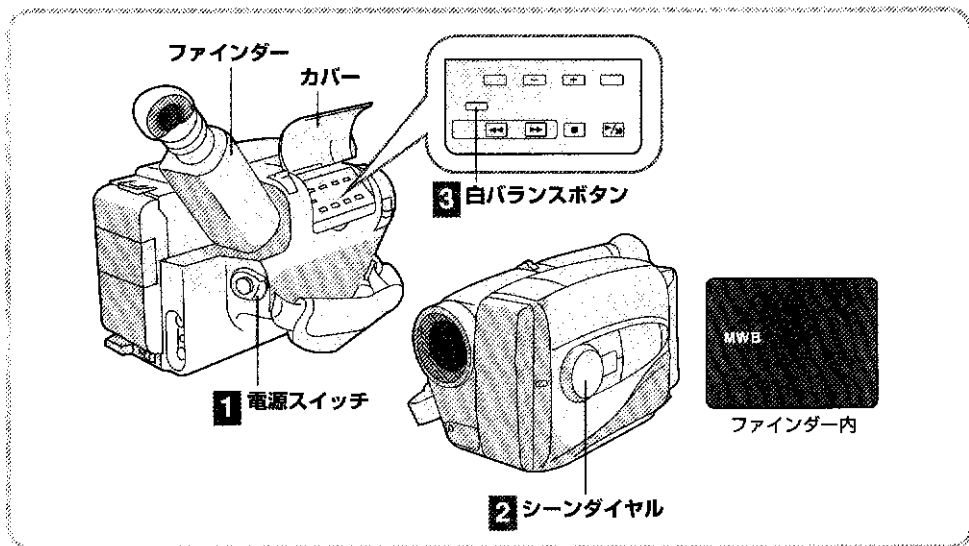
タイトルを消したいときは

録画中にタイトルの表示を消したいときは、選択ボタンでF1を「タイトル」にしてF1ボタンを押してください。

もう一度表示を出したいときは、撮影一時停止にしてF1ボタンでタイトルを選びます。

白バランスを調節する

このムービーはオート白バランス機能付きです。白バランスは自動的に合い、自然な色合いに写りますが、照明条件に合わせて色合いを変えることもできます。



1 電源スイッチを「撮影」にする

2 シーンダイヤルを「簡単オート」以外に合わせる

3 白バランスボタンを押して照明条件に合わせる

- ファインダー内に合わせた照明条件の表示が出ます。
- 自動に戻すには、白バランスボタンを押して表示を消してください。

	くもり空や日陰で撮影するとき	
		晴れた日に屋外で撮影するとき
		ビデオライトなどの照明を使って撮影するとき
MWB	いろいろな光のあたっているものを撮影するとき	
	1 'MWB' が表示されるまで白バランスボタンを押す	
	2 白い紙などに向け、フォーカスを固定する(参照 ページ)	
	3 白バランスボタンを押しつづけ、'MWB' が点滅したら手を離す ・白バランスはロックされ 'MWB' が表示されます。	



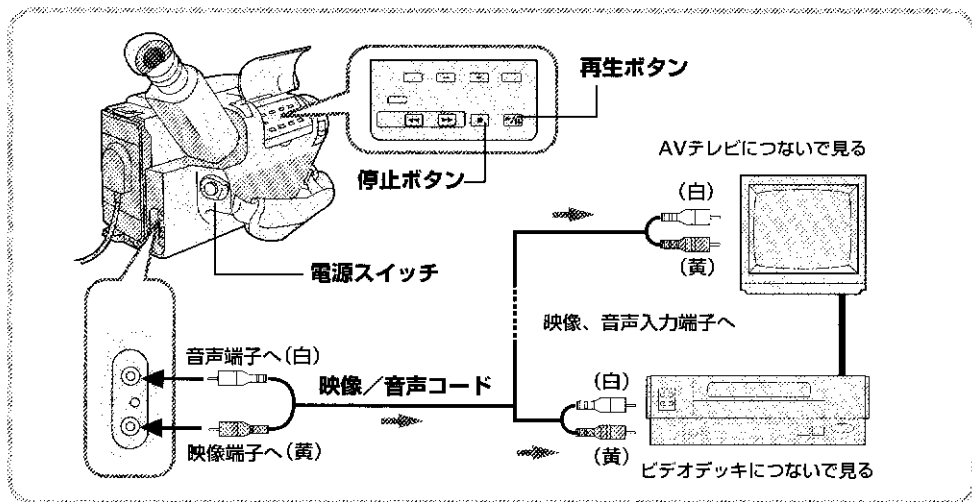
白バランスとは

- 照明がロウソクのとときと蛍光灯のとときでは、人間の目で見ても同じ色でもムービーで撮ると違った色になります。それを自然な色合いに映るようになる機能です。
- 白バランスをセットするときは、カラーテレビに接続して色合いを確認することをおすすめします。
- シーンダイヤルが簡単オートになっているときは、白バランスは自動調節のみとなります。

応用

ビデオデッキ／テレビにつなぐ

再生や編集、またムービーをカメラとして使うときの接続のしかたです。ご家庭のテレビやビデオデッキの取扱説明書もお読みください。電源は付属のACパワーアダプターAA-V11を使うことをおすすめします。



ビデオデッキにつないで見る

1 ムービーとビデオデッキをつなぐ

2 ムービーとビデオデッキ、テレビの電源を入れ、テレビはいつもビデオを見ているチャンネルにする

3 ビデオデッキの入力を、外部入力モードにする

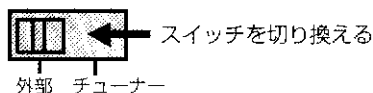
4 ムービーの電源スイッチを‘再生’にし、再生ボタンを押す
●再生をやめたいときは、‘停止ボタン’を押します。



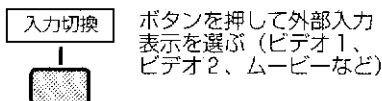
外部入力にするには

ビデオデッキによって違いますので、お使いになるビデオデッキの取扱説明書と下の例を見ながらおこなってください。(ムービーからの映像と音声が出るようにしてください。)

例1 スライドスイッチで切り替えるタイプ



例2 入力切り替えボタンのタイプ



例3 チャンネルボタンで切り替えるタイプ



AVテレビにつないで見る

テレビに映像／音声入力端子がある場合（AVテレビ）、付属の映像／音声コードを使って見ることができます。ご家庭のテレビの取扱説明書もお読みください。

1 ムービーとテレビをつなぎ、電源を入れる

2 テレビの入力をムービーにつないだ端子に切り替える
(例 ビデオ2、ビデオ3、ムービーなど)

3 ムービーの電源スイッチを「再生」にし、再生ボタンを押す
●再生をやめたいときは、停止ボタンを押します。




テレビに映像／音声入力端子が無い
RFユニットRF-V5(別売)をお使いください。
詳しくはRFユニットの取扱説明書をご覧ください。

ムービーをカメラとして、ビデオデッキで記録する

ムービーを通した映像をテレビに映し、ビデオデッキで記録することができます。ご家庭のテレビやビデオデッキの取扱説明書もお読みください。

1 ムービーとビデオデッキをつなぐ

2 ビデオデッキ、テレビの電源を入れ、テレビはいつもビデオを見ているチャンネルにする

3 ビデオデッキの入力を、外部入力モードにする ()

4 ムービーにテープを入れずに電源スイッチを「撮影」にする

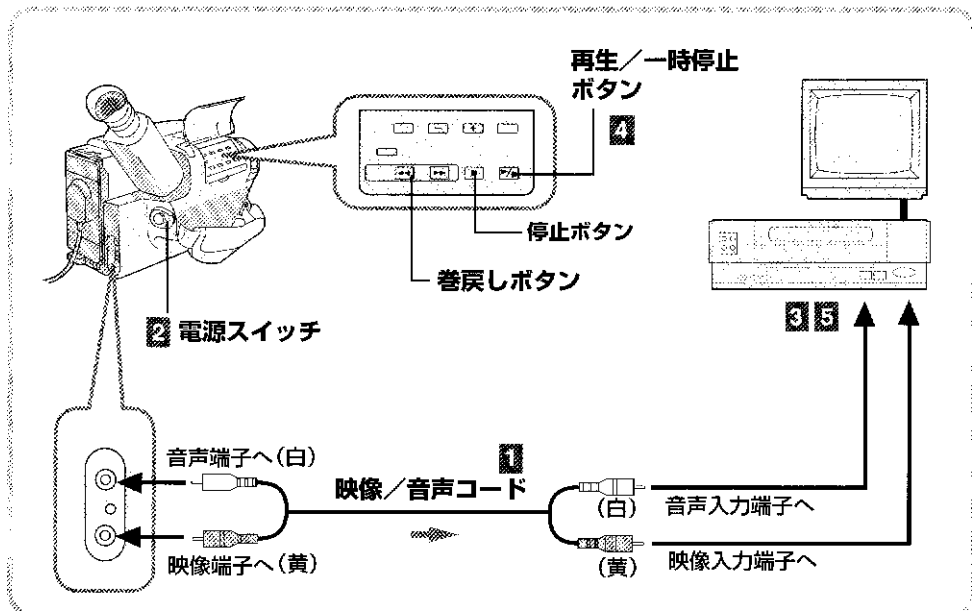


テレビにノイズが出るとき
テレビが「ピー」「ウワーン」というノイズを出す場合は、ムービーをテレビから離すか、テレビの音量をさげてください。

その他

編集する (ダビングをする)

ビデオデッキとつないで、ダビングをすることができます。ご家庭のテレビやビデオデッキの取扱説明書もご覧ください。



同じテープをもう一本作る (ダビング)

撮影したテープを見ながら簡単にもう一本同じテープを作れます。

1 ムービーとビデオデッキをつなぐ

- ムービーの音声端子(白)とビデオデッキの音声入力端子、映像端子(黄)と映像入力端子をそれぞれ映像/音声コード(付属)でつないでください。

2 ムービーの電源スイッチを'再生'にし、ビデオデッキの電源を入れる

- ビデオデッキの入力切換を外部入力にしてください()。
- 撮影したテープをムービーに、録画するテープをビデオデッキに入れておいてください。

3 ビデオデッキを録画一時停止にする

4 ムービーを再生する

5 ダビングしたいところでビデオデッキの録画をスタートさせる

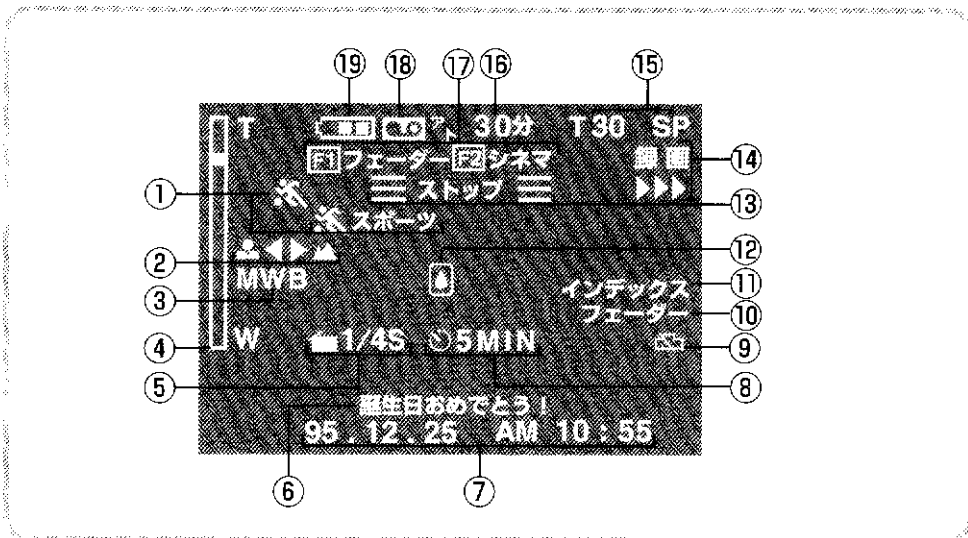
- ダビング中、カットしたいところはビデオデッキを録画一時停止にしてください。
- 編集を終えるには停止ボタンを押してください。



その他

ファインダー内の表示

ファインダー内に表示されるマークの一覧です。




- ① シーンダイヤル表示 (~)
- ② フォーカス表示 ()
- ③ 白バランス表示 ()
- ④ ズーム表示 () / 明るさ表示 ()
- ⑤ アニメ撮影/タイムラプス表示 ()
- ⑥ タイトル表示 ()
- ⑦ 日時表示 ()
- ⑧ セルフタイマー/タイムラプス表示 ()
- ⑨ ボタン電池表示 ()
電池が入っていないか、容量がなくなると表示します。
- ⑩ フェーダー表示 ()
- ⑪ インデックス表示 (,)
インデックス (VISS信号) の記録が完了すると消えます。
- ⑫ つゆつき表示 ()
つゆつきが起これ、撮影や再生ができなくなると表示します。電源を切って数時間待ち、その後電源を入れて数分待って表示が消えてからムービーを操作してください。
- ⑬ 撮影一時停止表示 ()
- ⑭ 録画表示 ()
- ⑮ テープの種類/録画モード表示 ()
- ⑯ テープ残量時間表示 ()
- ⑰ 集中操作ボタン表示 (~)
- ⑱ テープ表示
テープが入っていないか、録画できないテープが入っている場合点滅します。
- ⑲ バッテリーアラーム表示 ()
バッテリーの充電容量が少なくなると → → → のように表示が変わり、終わりに近づくとき が点滅します。バッテリーが終わると、自動的に電源が切れます。充電したバッテリーにかえてください。

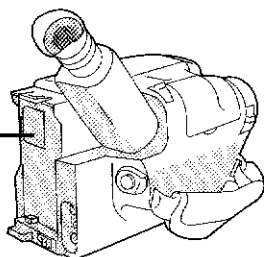
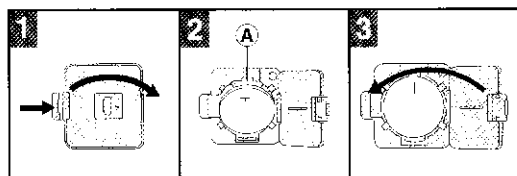


EO1などの表示がファインダー内に出たら
 拡大故障を防ぐため操作ができなくなります。テープを取り出しバッテリーをはずして数分待ち、表示が消えてからお使いください。表示が消えない場合は、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

ボタン電池(時計用)を交換する

日付、時刻、文字入力 of 記憶を保つために必要です。お買い上げ時は、すでに取り付けられています。ムービーの電源を入れたとき、ファインダー内の  表示が点灯したら交換してください。

電池取り付け部




1 電池取り付け部のフタを矢印方向へ押しながら開ける

2 古いボタン電池を取り外し、新しいボタン電池を+側が見えるように入れる

●取りづらいときは、先の細い金属以外のものを(A)の部分に差し込んで取り出してください。

3 フタを矢印方向へ閉める

●交換後は日時を合わせ直すことをおすすめします。()




ご注意ください



電池は幼児の手の届かない所においてください。万一、飲み込んだ場合は直ちに医師と相談してください。



電池を交換する時期は


- ボタン電池の寿命は約1年です。お買い上げ時に取り付けられているのは、サービス電池ですので、1年もたないことがあります。
- 電池の容量が無くなると、ムービーの電源を入れたとき、ファインダー内に  表示が点灯します。

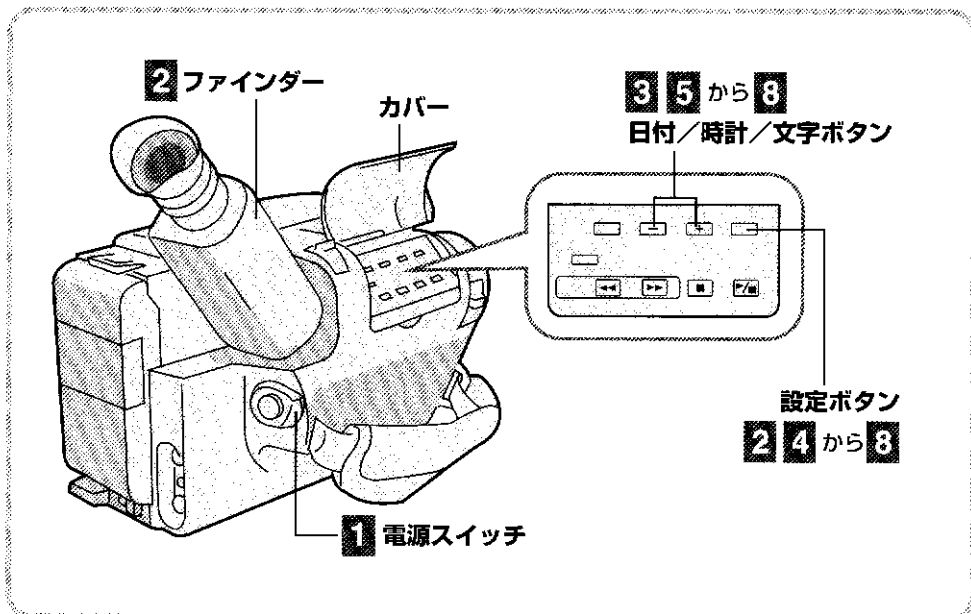
電池を交換するときは

- ボタン電池 (CR2025) を最寄りの電気店またはカメラ店などでお求めください。
- “安全上のご注意”( ~ ) のボタン電池についての注意文もよくお読みください。

その他

日時を合わせる

お買い上げ時は、すでに日時を合わせてあります。リチウム電池（時計用）を交換したときなど（）は、合わせ直してください。



1 電源スイッチを「撮影」にする

2 ファインダーをのぞき、設定ボタンを押す

●日付表示がでて、はじめに年の表示が点滅します。



ファインダー内

3 日付/時計/文字ボタンの、+または-のどちらかを押し、年の表示を合わせる

●年は西暦の下2ケタを入力します。
(例 1996→96)



4 設定ボタンを押して決定する

●年の表示の点滅が止まり、月の表示が点滅します。



5 日付／時計／文字ボタンを押して月の表示をあわせ、設定ボタンを押して決定する

- 月の表示の点滅が止まり、日の表示が点滅します。



6 日付／時計／文字ボタンを押して日の表示をあわせ、設定ボタンを押して決定する

- 日の表示の点滅が止まって、時の表示が点滅します。



7 日付／時計／文字ボタンを押して時の表示をあわせ、設定ボタンを押して決定する

- 時間はAM／PM (AMは午前、PMは午後)で表示されます。
- 正午はPM12:00、夜の12時はAM12:00となります。
- 時の表示の点滅が止まり、分の表示が点滅します。



8 日付／時計／文字ボタンを押して分の表示をあわせ、設定ボタンを押して決定する

- 分の表示の点滅が止まり、ムービーの中の時計が動き出します。
- 日時を合わせ終わるとすべての点滅は止まり、ファインダー内の表示は確認のため、設定した日付と時分を約3秒間表示したあと、日付表示に変わります。'表示切替' ()で表示のしかたを選んでいる場合は選んだ表示に変わります。(日時表示、オートデート表示など)



(日付表示)



設定した日時を合わせ直すには

設定ボタンを押して年から順に点滅させ、合わせ直したい部分を日付／時計／文字ボタンで修正し、設定ボタンを押して決定していきます。

設定したのに記録されていない

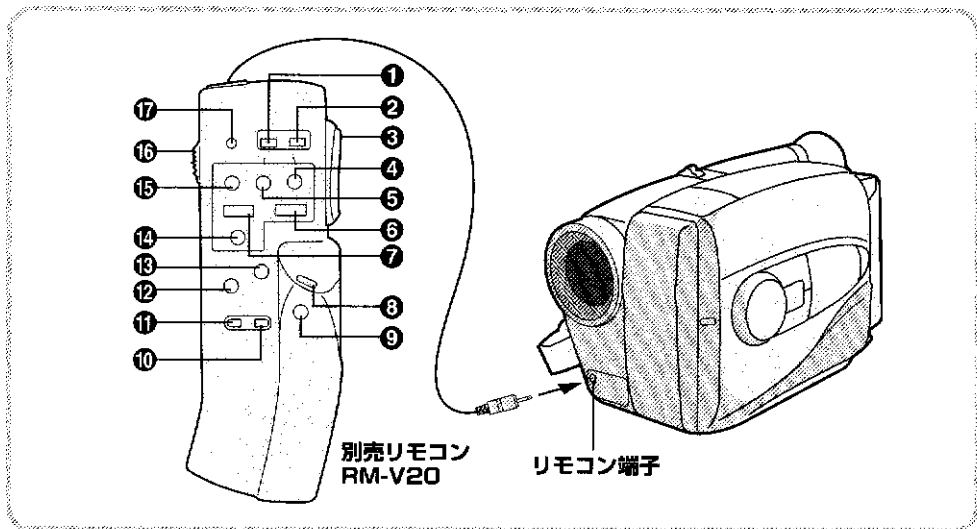
ボタン電池が取り付けられているか、また電池の寿命が切れていないか確認してください。ファインダー内に表示が点灯したら、交換の時期です。()

日時表示などを出して撮影するには

～ をご覧ください。

別売リモコンRM-V20を使って

別売のリモコン RM-V20 をつないで、ムービーを操作することもできます。RM-V20 の取扱説明書もご覧ください。




リモコンのボタン (名称)	各操作ボタンのはたらき	
	ムービーの電源スイッチが '撮影' のとき	ムービーの電源スイッチが '再生' のとき
① 電源 (切)		電源 '切'
② 電源 (入)		電源 '入'
③ズームスイッチ	遅いスピードのズーム (一定速)	—
④ 早送り/リテイク	リテイクF (正転再生)	早送り
⑤ 巻戻し/リテイク	リテイクR (逆転再生)	巻戻し
⑥ 再生	—	再生/アフレコスタート
⑦ 停止	—	停止
⑧ スタート/ストップ	録画/録画一時停止	インサート時のみスタート/ストップ
⑨ VISS	インデックスの記録	—
⑩ インターバル (セルフタイマー)	セルフタイマー/タイムラプス	—
⑪ 録画タイム (アニメ)	アニメ/タイムラプス	—
⑫ インサート	—	インサート (一時停止ボタンと同時押し)
⑬ アフレコ	—	アフレコ (一時停止ボタンと同時押し)
⑭ 一時停止/静止/ リハーサル	—	一時停止
⑮ 録画	—	—
⑯ キーロックスイッチ	スライドさせると、リモコンのボタンをさわっても動作しません。	
⑰ 送信ランプ	各操作ボタンを押すと、赤く点滅します。	

セルフタイマー



ファインダー内

ムービー本体のシーンダイヤルで設定する15秒のセルフタイマー（）だけでなく、30秒／1分／5分のセルフタイマー撮影ができます。

●シーンダイヤルは  以外に合わせて下さい。

アニメ撮影（SPモード時）

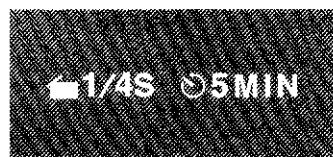


ファインダー内

人形などを少しずつ動かして撮影し再生すると、ひとりでに動いているような映像が楽しめます。撮影時間は1/4S（1/4秒）、1/2S（1/2秒）、1S（1秒）の中から選べます。


●シーンダイヤルは  以外に合わせて下さい。

タイムラプス撮影（SPモード時）



ファインダー内

アニメ撮影とセルフタイマー撮影を合わせて使うと、一定間隔で録画スタート/ストップを繰り返します。交差点で人の流れなどを撮ると、映画のように凝った映像を楽しめます。

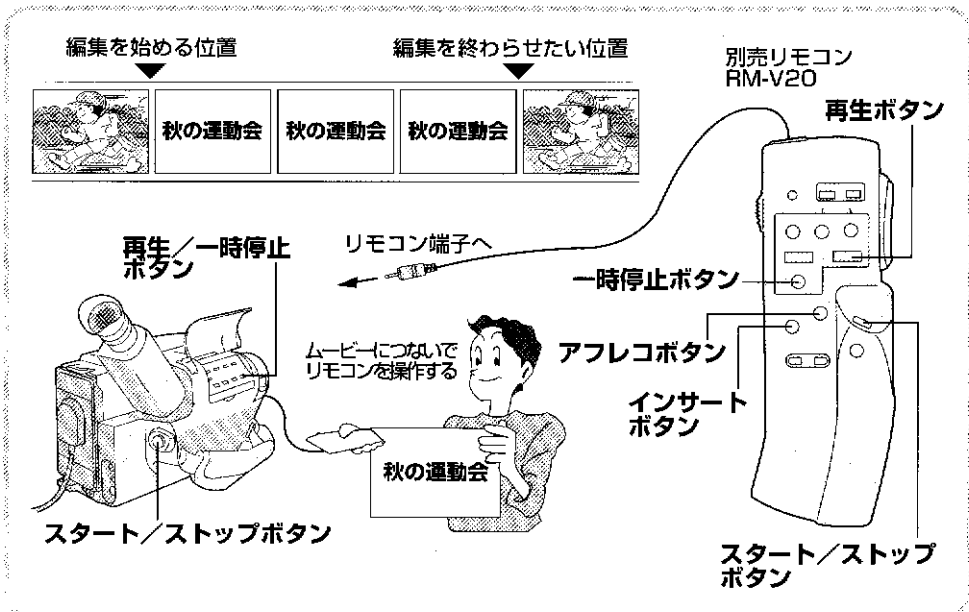
●タイムラプス撮影時、フェーダー（）は使えません。

●シーンダイヤルは  以外に合わせて下さい。

その他

別売リモコンRM-V20を使って (つづき)

録画済みテープにタイトルなどの映像を入れたり(インサート編集)、音声を入れ換えたり(アフレコ編集)することができます。詳しくは別売リモコンRM-V20の取扱説明書をご覧ください。



インサート編集/アフレコ編集

- 1 ムービーでテープを再生して編集を終わらせたいところで一時停止ボタンを押し、カウンター値を MO:00:00 にする (29)

●カウンターメモリーで編集を終わらせる位置を決めておきます。

- 2 編集を始める位置までテープを巻き戻して一時停止ボタンを押す

●一時停止の状態にします。



インサート編集の録画モードは

SP/EPの設定に関係なく、編集するテープと同じ録画モードになります。

編集がきれいにできない

編集するテープの始めや途中で、無記録部分があるときや録画モード (SP/EP) が変わっていると、誤動作の原因になります。

アフレコやインサートができない

●テープの消去防止用ツメが折られていないか確かめてください。

●一時停止の状態は約5分間で電源が切れます。再度電源を入れてセットしてください。

インサートする場合

録画済みテープにタイトルを入れたり、映像を入れ換えることができます。

3 リモコンのインサートボタンと一時停止ボタンを同時に押し、続けてスタート/ストップボタンを押す

- インサートしたい映像を記録します。
- 編集を一時やめたいときは、もう一度スタート/ストップボタンを押します。(再びインサートをするにはスタート/ストップボタンを押します。)
- MO:00:00の位置になると自動的に編集が終わり、再生状態になります。
- カウンター表示は大まかな目安ですので編集点がずれることがあります。故障ではありません。

アフレコする場合

録画済みテープの音声を、入れ換えることができます。

3 リモコンのアフレコボタンと一時停止ボタンを同時に押し、続けて再生ボタンを押す

- マイクに向かって録音します。
- 編集を一時やめたいときは、一時停止ボタンを押します。(再びアフレコをするには再生ボタンを押します。)
- MO:00:00の位置になると自動的に編集が終わり、再生状態になります。
- アフレコで音声を記録すると、テープに録音されていた音声は消去されます。

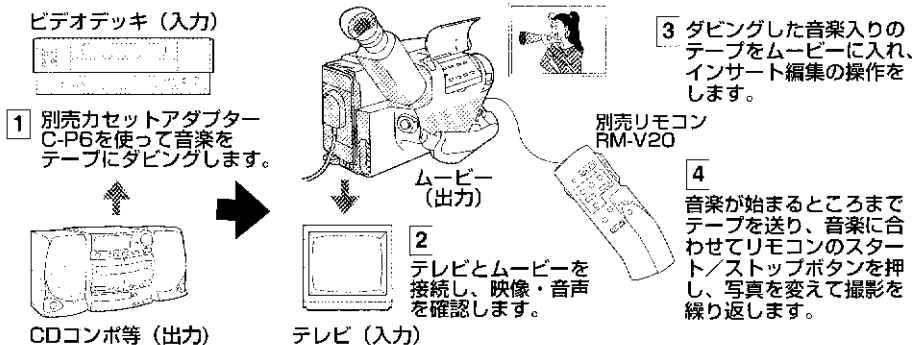


テレビにノイズが出るとき

アフレコやインサートの時に、テレビが「ピー」「ウウ〜ン」というノイズを出す場合は、ムービーをテレビから離すか、テレビの音量をさげてください。

フォトミュージックビデオの作り方

音楽をダビングしたVHS-Cテープにお手持ちの写真を映像として記録します。インサート編集を使って感動的なフォトミュージックビデオを作ることができます。



- 各機器の接続についてはそれぞれの取扱説明書をご覧ください。
- 撮影の始めと終わりをフェードイン/フェードアウトさせるなどの演出も楽しめます。
- 再生するビデオデッキ等がHi-Fiの場合は、音声出力切換をノーマルにしてください。

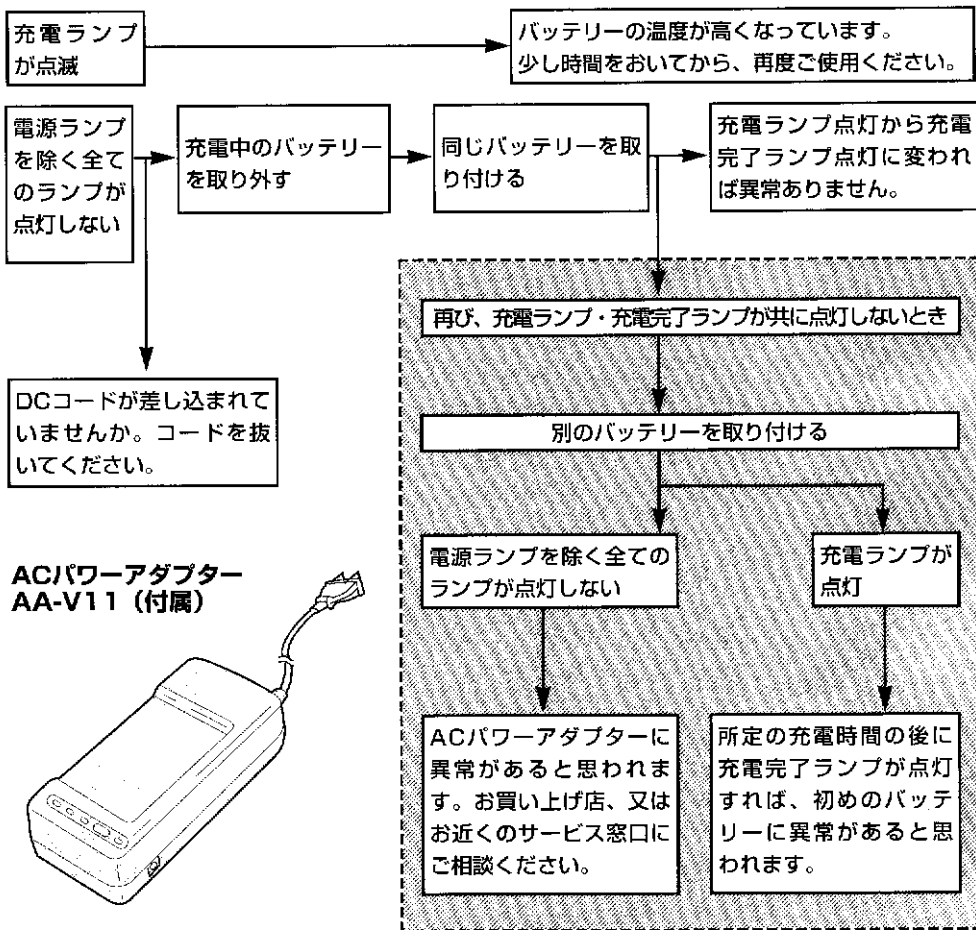
故障かな？と思ったら

以下の処置をしても改善されない場合は、お買い上げ販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

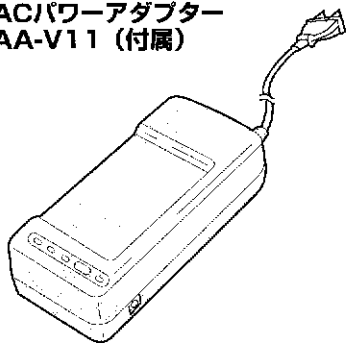
症 状	処 置	参照ページ
電源が入らない	●バッテリーが充電されているか、確かめてください。 ●電源が正しく接続されているか、確かめてください。	●●
撮影ができない	●ツメなしテープで撮影していないか、確かめてください。 ●電源スイッチが‘再生’になっていないか、確かめてください。 ●電源スイッチを‘撮影’側に合わせてからスタート/ストップボタンを押してください。	●●●
画像がでない	●電源をもう一度入れ直してください。	—
いろいろな機能が使えない	●シーンダイヤルを‘簡単オート’以外の位置にしてください。	●●
自動でピントが合わない	●フォーカスが‘手動’になっていないか確かめてください。 ●暗い所や明暗差のないものを撮影すると合わないことがあります。手動で合わせてください。 ●ファインダーのピントを合わせてあるか確かめてください。 ●レンズが汚れていると、ピントが合わないように見えます。やわらかい布などでよくふき取ってください。	●●
撮影中、日時が出ない	●ボタン電池が入っているか、また容量が残っているか確認し、日時を合わせ直してください。 ●表示切替の設定が、‘表示なし’になっていないか確認してください。	●●●
画面上にひし型や三角形の光が写る	●太陽が正面や斜め上前方にあると写ります。太陽光がレンズに入らないよう、ムービーの向きやズームを少しうごかしたり、レンズの上に手をかざしたりしてみてください。	—
被写体に強い光が入ると縦に白い線が出る	●大きなコントラストの違いによる現象で、故障ではありません。	—
レンズが、指紋などで汚れてしまった	●やわらかい布で、あまり力を加えずに汚れをふき取ってください。また、かたい布などでこすらないでください。キズがついたり割れたりすることがあります。	—
早送り、巻戻し中に途中でテープが止まる	●カウンターメモリーされていませんか。	●●
再生、巻戻し、早送りができない	●電源スイッチが‘再生’側になっているか確かめてください。 ●テープが早送り、巻戻しを完了していないか、確かめてください。	●●
画面にノイズがでる	●トラッキング調節をしてください。 ●ビデオヘッドが汚れ、または摩耗しています。クリーニングカセットTCC-2(別売)で清掃してください。	●●●
テープは回っているが再生しない	●映像/音声入力端子付きテレビの場合は、テレビのチャンネルを‘ビデオ’にしてください。(テレビのチャンネルがビデオ専用チャンネル1か2以外になっていませんか。)	●●●
ファインダー内に見えないマークがでた	●ファインダー表示の一覧をご覧ください。	●●
ファインダー内にEQ1など、Eのついた数字が表示された	●拡大故障を防ぐため操作ができなくなります。テープを取り出しバッテリーをはずして数分待ち、表示が消えてからお使いください。表示が消えない場合は、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。	—

ACパワーアダプターの点検

ACパワーアダプター AA-V11 (付属) のランプが点滅したり、点灯しなくなったときは異常が考えられます。次の手順でご確認ください。



ACパワーアダプター AA-V11 (付属)



- 購入直後のバッテリーや、長期放置したものは、最初の充電のときに充電ランプが点灯しないことがあります。バッテリーを取り外し、もう一度充電してください。充電後、充電完了ランプが点灯したら、そのバッテリーは正常です。

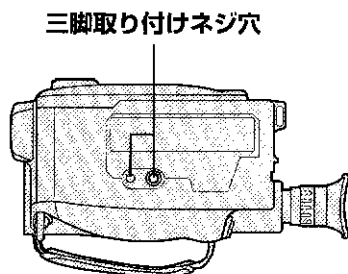
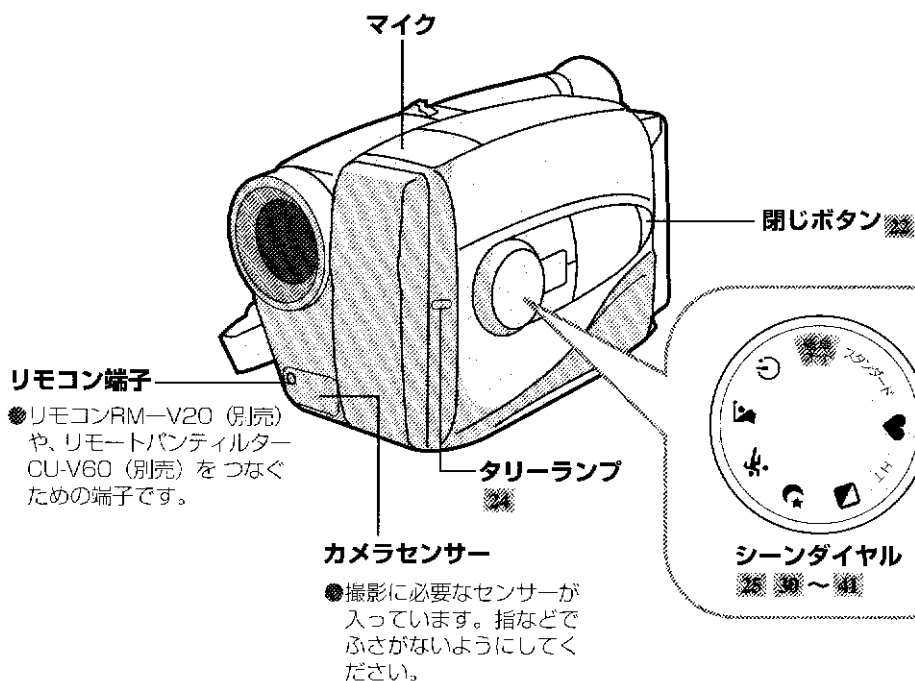
このムービーはマイコンを使用しています。

雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。そのときはムービーから電源(バッテリー、ACパワーアダプターなど)およびボタン電池を一度外してしばらく置き、改めてご使用ください。

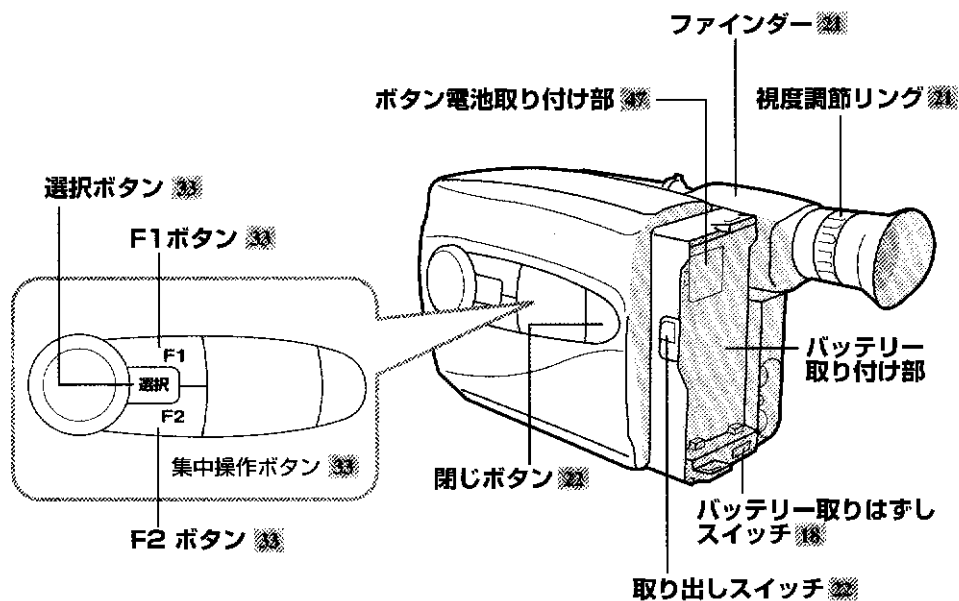
その他

各部のなまえ

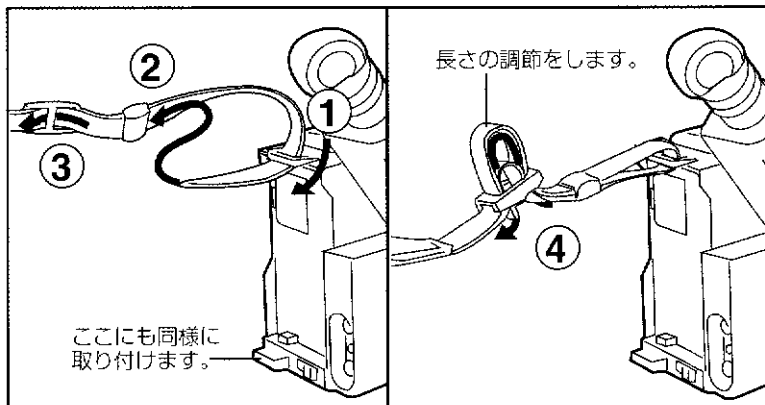
■ 内の数字は参照ページです。



(底面図)



ショルダーストラップの取り付け方

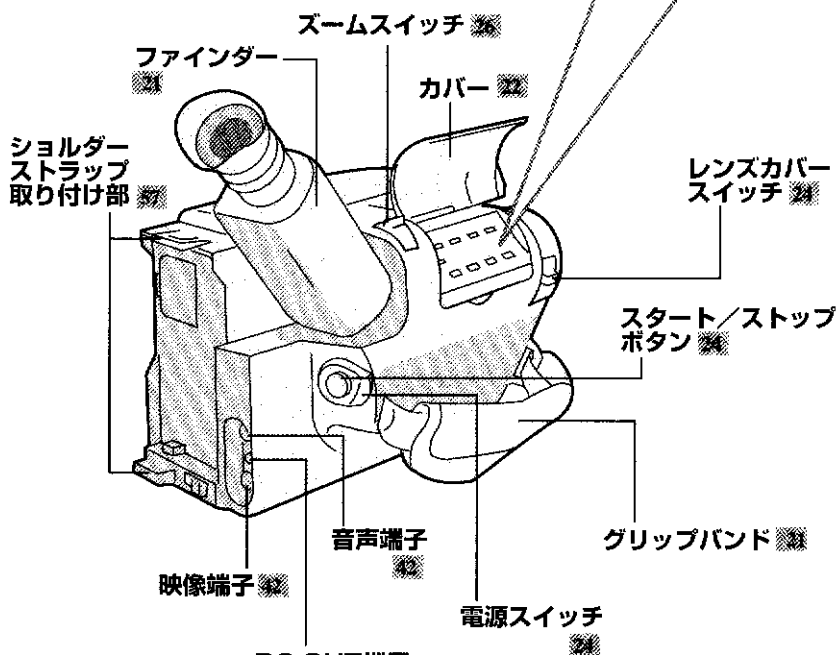
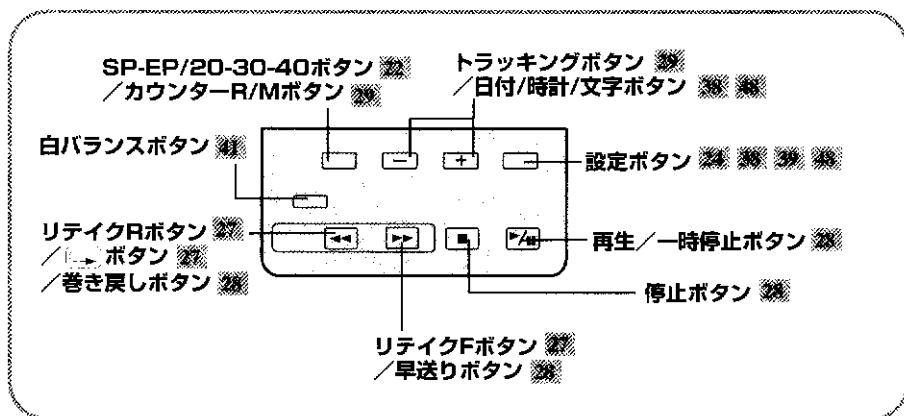


●正しく付いているか、十分にご確認ください。

その他

各部のなまえ (つづき)

内の数字は参照ページです。



DC OUT端子

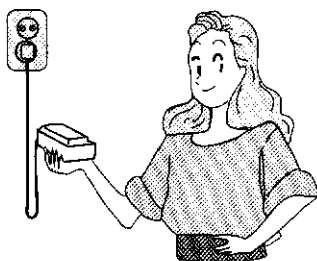
●RFユニット
RF-V5(別売)
に電源を供給
します。

海外でお使いになるには

このムービーは海外でもお使いになれます

ACパワーアダプターは、海外でもバッテリーの充電ができます。ただし、コンセントの形状は国によって異なりますので訪問国のコンセントに合った変換プラグ（空港売店で販売）が必要です。くわしくはビクターサービス窓口にご相談ください。

コンセントの形状					
使用する変換プラグ					
	ACパワーアダプターのプラグを直接、差し込みます。主に北米、南米など	主にオーストラリア	主にヨーロッパ		



現地のテレビで見るには

NTSC方式の映像、音声入力端子付きテレビが必要です。

再生できるテープは

日本と同じNTSC方式で撮影したものです。



海外で万一故障した場合は

お持ち帰りになった後、お買い上げ販売店にご相談ください。

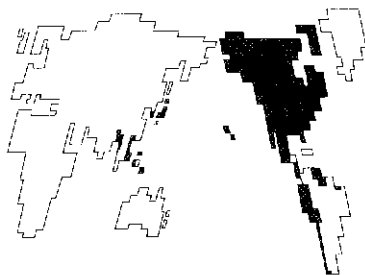
（海外でのアフターサービスについては、ご容赦ください。）



その他

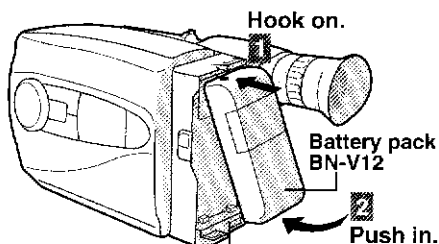
日本と同じNTSC方式の国です

- アメリカ合衆国
- ニカラグア
- ハイチ
- エクアドル
- バミューダ
- パナマ
- エルサルバドル
- プエルトリコ
- バハマ
- カナダ
- ベネズエラ
- パラバドス
- キューバ
- ペルー
- ミャンマー
- グアム
- 米領サモア
- ベトナム
- 韓国
- ポリビア
- フィリピン
- チリ
- グアテマラ
- ホンジュラス
- ドミニカ
- コスタリカ
- ミクロネシア
- トリニダード・トバゴ
- コロンビア
- メキシコ
- スリナム
- 台湾



ENGLISH QUICK OPERATION GUIDE

SUPPLY POWER



“バッテリー取りはずし”
(BATTERY RELEASE)

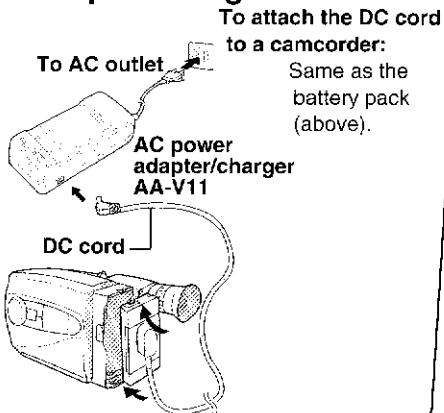
A. Using the battery pack

- 1 Hook-on the battery pack's top end to the camcorder.
- 2 Push in the battery pack until it locks into place.

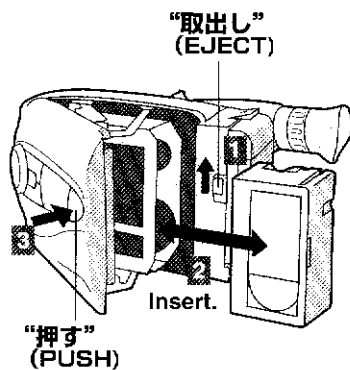
To remove the battery pack

Slide “バッテリー取り外し” (BATTERY RELEASE) and pull out the battery pack.

B. Using the AC Power adapter/charger



INSERTING A VIDEO CASSETTE

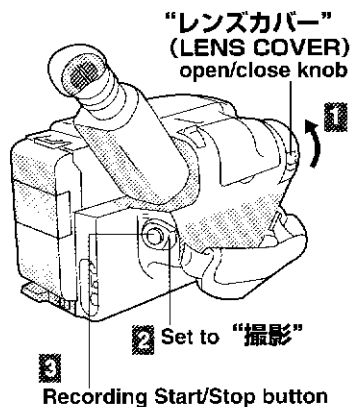


- 1 Slide “取出し” (EJECT).
- 2 Insert a video cassette.
- 3 Press “押す” (PUSH) and make sure that the cassette cover is closed and locked.

Notes:

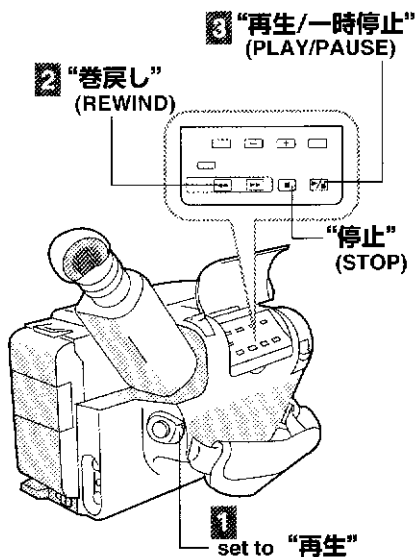
- Sliding “取出し” (EJECT) may open the cassette cover a few seconds later. Do not open the cassette cover by force.
- “取出し” (EJECT) is not possible unless a power supply is attached.
- When remaining battery power is extremely low, “取出し” (EJECT) may not be possible.

SHOOTING



- 1 Slide the “レンズカバー” (LENS COVER) open/close knob to open the lens cover.
- 2 Set the power switch to “撮影” (CAMERA).
—The power indicator will light and image will be seen in the viewfinder.
- 3 Press the Recording Start/Stop button.
—Recording Starts.
- To stop recording temporarily, momentarily press the Recording Start/Stop button once again.

PLAYBACK



- 1 Set the power switch to “再生” (PLAYBACK).
- 2 Press “巻戻し” (REWIND).
—The tape will automatically stop at the beginning of the tape.
- 3 Press “再生/一時停止” (PLAY/PAUSE).
—Playback starts, and playback picture appears in the viewfinder.
- To stop playback, press “停止” (STOP).

Or simply play back the tape on a VHSVCR using the Cassette Adapter C-P6 (optional).

その他

索引

五十音順

ア

アニメ撮影 ㊦
アフレコ編集 ㊦
インサート編集 ㊦
インデックス ㊦
オートデート ㊦㊧
オンスクリーン ㊦㊧
明るさ調節 ㊦

集中操作ボタン ㊦
シーンダイヤル ㊦
スウィング ㊦
スタンダード ㊦㊧
スポーツ ㊦
ズームスイッチ ㊦
接続 ㊦
セピア ㊦
セルフタイマー ㊦

カ

海外で使う ㊦
カウンター ㊦
カウンターメモリー ㊦
カセットアダプター ㊦
カーバッテリーチャージャー（別売）㊦
簡単オート ㊦
クイックレビュー ㊦
グリップバンド ㊦
誤消去防止 ㊦

ク

タイトル ㊦
タイムラプス撮影 ㊦
ダビング ㊦
タリーランプ ㊦
つゆつき ㊦
テープについて ㊦
テープを入れる ㊦
テレビで見る ㊦
電源（コンセントで）㊦
（車で）㊦
（バッテリー）㊦
トラッキング ㊦
振る姿勢 ㊦

サ

撮影一時停止 ㊦
撮影の確認 ㊦
視度調節リング ㊦
充電 ㊦
ショルダーストラップ ㊦
シネマ ㊦
白バランス ㊦

ナ

日時合わせ ㊦
ノイズが出たら ㊦

アルファベット順

ハ

バッテリー ㊟
バッテリーアラーム ㊟ ㊟
ハーフトーン ㊟
表示切替 ㊟
ピントを合わせる ㊟
ファインダー内の表示 ㊟
ファインダーのピント合わせ ㊟
ファンタジー ㊟
フェーダー ㊟
フェードイン／フェードアウト ㊟
フォトミュージックビデオ ㊟
フォーカス ㊟
ヘッドの汚れ ㊟
編集する ㊟
ボタン電池 ㊟
ホワイトバランス（白バランス） ㊟

ACパワーアダプター ㊟
NTSC方式 ㊟
RFユニット（別売） ㊟
SP / EPモード ㊟
VISS信号 ㊟

マ

文字入力モード ㊟

ヤ

夜景（ヤケイ） ㊟

ラ

リテイク ㊟
リフレッシュ ㊟
リモコン ㊟ ㊟



その他

主な仕様

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

電源	: DC6V
消費電力	: 5.7W
信号方式	: NTSC日米標準信号
録画方式	: VHS 規格
使用テープ	: VHS (S-VHS) マーク技のもの
テープ速度 (SP)	: 33.35mm/秒
(EP)	: 11.12mm/秒
録画時間 (SP)	: 最大 約40分 (TC-40使用時)
(EP)	: 最大 約120分 (TC-40使用時)
早送り・巻き戻し時間	: 約6分 (TC-40使用時)
レンズ	: f=4.2~50.4mm F1.6 12倍ズーム フィルター径46φ
ファインダー	: 0.5型白黒電子ファインダー
最低照度	: 6 lx
白バランス調整	: 自動/手動
アイリス	: 自動
映像出力	: 1Vp-p(75Ω不平衡)
音声出力	: -8dBs(Low)
許容動作温度/相対湿度	: 0℃~+40℃/35%~80%
許容保存温度	: -20℃~+50℃
外形寸法	: (幅) 109 × (高さ) 113 × (奥行き) 226 mm
質量	: 撮影時総質量 約 1,000g <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> バッテリーBN-V12 カセットテープTC-40 ショルダーストラップ 本体約 740g </div>
付属品 (ボタン電池は取り付け済みです。)	: ACパワーアダプター AA-V11×1 バッテリー BN-V12×1 映像/音声コード×1 ボタン電池(CR2025)×1 ショルダーストラップ×1

充電/リフレッシュ時間

バッテリー	充電時間	リフレッシュ時間
BN-V12	約1時間10分	約3時間30分
BN-V15	約1時間25分	約5時間
BN-V22	約2時間10分	約7時間
BN-V25	約2時間40分	約10時間
BN-V50	約2時間50分	約8時間30分
BN-V65	約2時間10分	約7時間

ACパワーアダプターAA-V11 (付属) 使用の場合

●リフレッシュ時間は、容量いっぱいまで充電した状態からの目安です。

連続撮影時間

バッテリー	撮影時間
BN-V12	約 65分
BN-V15	約 85分
BN-V22	約135分
BN-V25	約180分
BN-V50	約165分
BN-V65	約135分



使用するバッテリーは^{ポルト}6Vです。
BN-V12、V15、V22、V25、V65 はニカド電池、BN-V50はニッケル水素電池です。

保証とアフターサービス



保証書（別途添付しています）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。


補修用性能部品の最低保有期間

当社は、ビデオムービーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」（  ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは（持込修理）

 ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、接続機器の電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

万一本機およびコンパクトビデオテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

ご連絡していただきたい内容

品名	ビデオムービー
型名	GR-AX100
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	
お名前	
電話番号	() -

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店にて修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

その他

愛情点検 ●長年ご使用のビデオムービーの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の都合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なうことで事故につながることもあります。



このような症状はありませんか

- 再生しても映像や音が出ない。
- 電源プラグ、コードが異常に熱い。
- 異常な臭いや音がある。
- 水や異物が入った。
- その他の異常な故障がある。



ご使用中を中止

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

ビデオムービーは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、おおよそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。

サービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買上げの販売店へご相談ください

ご転居等で保証書記載のお買上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口 **ビクターサービスエンジニアリング株式会社**

	都府県名	拠点名	TEL	番	所在地
北海道地区	北海道	札幌 S.C.	(011)698-1180	004	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
		苫小牧 S.S.	(0144)34-6682	053	苫小牧市緑町2-7-11
		室蘭 S.S.	(0143)44-8168	050	室蘭市宮の森町3丁目13-13
		旭川 S.C.	(0166)61-3659	070	旭川市神居二条3-2-15
		北見 S.S.	(0157)25-8557	090	北見市山下町4-7-19
		釧路 S.C.	(0154)24-0797	085	釧路市若竹町6-13
		帯広 S.S.	(0155)24-4493	080	帯広市東六条南12-11
		函館 S.S.	(0138)46-5324	041	函館市美原3-16-25
		青森 S.C.	(0177)23-2261	030	青森市大字浦町宇奥野68-1
		八戸 S.S.	(0178)44-4521	031	八戸市青葉2-21-2
東北地区	岩手	弘前 S.C.	(0172)28-0165	036	弘前市高田1-13-1
		盛岡 S.C.	(0196)37-0121	020	盛岡市津志田12地割字新田壘94番地1
		水沢 S.C.	(0197)22-2773	023	水沢市天文台通り3-12
		秋田 S.C.	(0188)24-3189	010	秋田市山王中園町4-1
		大館 S.S.	(0186)43-0980	017	大館市美園町5-6
		横手 S.S.	(0182)32-8873	013	横手市赤坂字大道向3-6
		仙台 S.C.	(022)287-0151	983	仙台市青林区六丁の目西町7-13
		石巻 S.C.	(0225)94-7711	986	石巻市門脇字四番各地8-18
		山形 S.C.	(0236)42-0279	990	山形市松山3-12-18
		酒田 S.C.	(0234)26-7145	998	酒田市亀ヶ崎6-6-1
信越地区	福島	郡山 S.C.	(0249)52-6331	963	郡山市堤1-3
		いわき S.S.	(0246)26-4991	973	いわき市小島町1-2-2
		会津若松 S.S.	(0242)32-0247	965	会津若松市滝沢町1-5
		福島 S.S.	(0245)53-9437	960-01	福島市本内字南原26-1
		新潟 S.C.	(025)241-0527	950	新潟市明石1-2-19
		佐渡 S.S.	(0259)57-3127	952-13	佐渡郡佐和田町河原田本町93
		長岡 S.C.	(0258)24-1462	940	長岡市上下条2-1366-1
		上越 S.S.	(0255)44-9987	942	上越市五智1-11
		松本 S.C.	(0263)25-9353	390	松本市鎌田2-3-50
		長野 S.C.	(0262)21-9946	386	長野市川合新田962-1
関東地区	群馬	前橋 S.C.	(0272)55-5920	371	前橋市大渡町1-19-1
		宇都宮 S.C.	(0286)35-2656	320	宇都宮市住吉町17-9
		水戸 S.C.	(0292)46-1531	310	水戸市元吉田町1077
		土浦 S.C.	(0298)22-5946	300	土浦市真鍋6-1-25
		大宮 S.C.	(048)654-5221	330	大宮市東大成町2-658-1
		熊谷 S.S.	(0485)53-5095	361	行田市城西2-7-39 ツインハイツ石山B
		川越 S.S.	(0492)45-3124	350	川越市小室491-1
		甲府 S.C.	(0552)37-3136	400	甲府市湯田2-11-5
		千葉 S.S.	(043)247-4551	261	千葉市美浜区幸町2-1-1
		木更津 S.S.	(0438)36-6413	292	木更津市真栄5-4-9
東京地区	東京	浦安 S.C.	(0471)75-4321	277	柏市豊四季512-10-67
		浦安 S.C.	(0473)53-6189	279	浦安市当代島2-13-27
		都立カシマセンター S.C.	(03)5803-2888	113	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
		本郷 S.C.	(03)5684-8254	113	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
		秋葉原 S.C.	(03)3251-2128	101	東京都千代田区外神田1-6-6
		練馬 S.C.	(03)3933-7520	176	東京都練馬区豊玉南1-19-1
		大田 S.C.	(03)3727-9385	145	東京都大田区北千束2-20-6
		河津 S.C.	(0473)53-6189	279	浦安市当代島2-13-27
		八王子 S.S.	(0426)46-6911	192	東京都八王子市大和田町1-11-24
		東京東区センター S.C.	(03)3874-5231	110	東京都台東区根岸5-4-3
神奈川地区	神奈川	川崎 S.C.	(044)975-1878	216	川崎市宮前区南平台3-2 (第2石原ビル)
		横浜 S.C.	(045)651-0402	231	横浜市中区翁町1-3-1
		横須賀 S.S.	(0468)34-9161	239	横須賀市久里浜6-4-1
		豆塚 S.C.	(0463)23-2686	254	平塚市老松町4-9 (木村ビル)
		小田原 S.S.	(0485)24-0857	250	小田原市浜町4-1-12
		相模原 S.C.	(0427)76-2051	229	相模原市古淵3-7-4

*出張修理部門のご相談窓口

*お預かり修理、精修
用部品のご相談窓口

*業務用機器専門のご相談窓口

●略号について S.C.はサービスセンターの略称です。S.S.はサービスステーションの略称です。

	都府県名	拠点名	T E L	番	所 在 地
地 静 区 岡	静 岡	静 岡 S.C.	(054)262-4141	422	静岡市曲金6-5-28
		沼 津 S.S.	(0559)22-1557	410	沼津市筒井町6-5
		浜 松 S.S.	(053)421-3441	435	浜松市北島町785
東 海・ 北 陸 地 区	愛 知	名 古 屋 S.C.	(0568)25-3235	481	西春日井郡西春日町九ノ坪鶴田121-1
		三 河 S.S.	(0564)26-1005	444	岡崎市井ノ口町字河原西31
		豊 橋 S.S.	(0532)64-0815	440	豊橋市佐藤町字山崎56-2
	岐 阜	岐 阜 S.S.	(058)274-1947	500	岐阜市宇佐南3-1-28
	三 重	三 重 S.S.	(0593)52-0841	510	四日市市石塚町1-12
		津 S.S.	(0592)29-7780	514	津市大字半田603-1半田事務所1F
	富 山	富 山 S.C.	(0764)25-2397	930	富山市総曲輪4-3-5
福 井	金 沢 S.C.	(0762)31-5242	920	金沢市長土堀2-1-27	
滋 賀	福 井 S.S.	(0776)53-6916	910	福井市西開発3-211	
近 畿 地 区	京 都	滋 賀 S.S.	(0775)82-5812	524	守山市浮雲町268
		京 都 S.C.	(075)313-3186	600	京都市下京区七条御所の内北町91
		福知山 S.S.	(0773)22-8664	620	福知山市厚東町145-2
	大 阪	奈 良 S.S.	(07442)4-6271	634	橿原市葛本町834-2
		大 阪 S.C.	(06)304-5731	532	大阪市淀川区田川2-4-28
	和 歌 山	大 塚 S.C.	(0722)78-3351	593	堺市深井浜町3135
		和 歌 山 S.C.	(0734)72-6799	640	和歌山市太田430-8
	兵 庫	田 辺 S.S.	(0739)22-9914	646	田辺市文里1-19-18
		神 戸 S.C.	(078)252-0561	651	神戸市中央区磯上通3-2-16
		姫 路 S.S.	(0792)34-3833	670	姫路市巾地南町11-1
岡 山	明 石 S.S.	(078)924-1115	673	明石市西畔石北町3-4-17	
	岡 山 S.C.	(086)243-1566	700	岡山市西吉松西町8-23	
	広 島 S.C.	(082)243-9839	730	広島市中区光南3-9-17	
山 口	福 山 S.S.	(0849)31-6984	721	福山市南蔵王町3-5-15	
	呉 S.S.	(0823)74-9364	737	呉市阿賀北3-1-27-101	
	山 口 S.C.	(0839)24-3758	753	山口市大字吉敷柿木田3446-4	
山 陰 地 区	鳥 取	徳 山 S.S.	(0834)27-1331	745	徳山市野上町2-35
		下 関 S.S.	(0832)51-1040	751	下関市熊野町2-14-23
	鳥 取	山陰ビクター販売(株)サービス部	(0852)31-2811	690	松江市西川津町1484-3
		広島営業所サービス係	(0853)21-4611	693	出雲市今市町854
		浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	697	浜田市長沢町671-1
香 川	米子営業所サービス係	(0859)34-2801	683	米子市車庫645	
	鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	680	鳥取市富安2-45	
	高 松 S.C.	(0878)66-1200	761	高松市日村町205-1	
徳 島	徳 島 S.C.	(0886)22-7387	770	徳島市沖浜2-37	
	高 知 S.C.	(0888)82-0546	780	高知市高須新町4-143	
	松 山 S.C.	(0899)23-0372	791	松山市中央1-4-12	
愛 媛	宇和島 S.S.	(0895)20-1018	798	宇和島市坂下津岸407-40	
	新居浜 S.S.	(0897)67-1030	792	新居浜市松神字2-2-25	
福 岡	福岡 S.C.	(092)431-1261	812-91	福岡市博多区博多駅前4-16-1	
	久 留 米 S.C.	(0942)39-3495	830	久留米市西町字神浦1-1192	
	北 九 州 S.C.	(093)921-3981	802	北九州市小倉北区三萩野2-9-3	
佐 賀	筑 豊 S.S.	(0948)29-1146	820	飯塚市片島2-22-27	
	佐 賀 S.S.	(0952)26-8785	840	佐賀市本庄町大字袋265-1	
	長 崎 S.C.	(0958)62-5522	852	長崎市鹿山町9-13	
大 分	佐世保 S.S.	(0956)33-5568	857-11	佐世保市本風町1467-2	
	大 分 S.S.	(0975)43-1422	870	大分市大道町4-1-2	
	熊 本 S.C.	(096)353-4536	861-41	熊本市近見町1218-1	
宮 崎	宮 崎 S.S.	(0985)24-5401	880	宮崎市森島町3-59	
	延 岡 S.S.	(0982)35-7077	882	延岡市惣輪町24-3	
	鹿 児 島 S.C.	(0992)67-3572	891-01	鹿児島市小松原2-23-28	
沖 縄	沖 縄 S.C.	(098)898-3631	901-22	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16	

その他

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

1295



省エネで
守る環境
豊かな暮らし



JVC Loves the Earth

故障かな?と思ったら

修理に出す前に **1** ページをご確認ください。

修理についてのご相談は

「お買い上げ販売店」へご相談ください。

ご購入等で保証書記載のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、**2** ページの「保証とアフターサービス」をお読みの上、**3**～**4** ページの「ビクターサービス窓口」にご相談ください。

お買物相談

お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は「お客様ご相談センター」にご相談ください。

お客様ご相談センター

東京

☎ (03) 5684-9311

〒113 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

大阪

☎ (06) 765-4161

〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル



JVC

日本ビクター株式会社

ビデオ事業部

〒221 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 電話(045)450-2550